



Annual Report 2007



Department of Orthopaedic Surgery
Sapporo Medical University School of Medicine

札幌医科大学医学部整形外科学講座

札幌医科大学医学部整形外科学講座

教室年報 2007

Annual Report 2007

札幌医科大学医学部整形外科学講座

目 次

巻頭言「Scientists Must Write」	1
I. 教室この1年	5
II. 学会・研究会	9
1. 国際学会	9
2. 国内学会	15
3. 研究会	47
4. その他の学会, 研究会	53
III. 講 演	60
IV. 受 賞	64
V. 論 文	65
1. 欧文論文	66
2. 邦文論文	71
3. 総 説	75
4. 著 書	77
5. そ の 他	80
VI. 学 位	83
VII. 研究費・助成金	84
VIII. 補 遺	85
2007年札幌医科大学附属病院整形外科 手術一覧	87
2007年札幌医科大学研修病院整形外科 手術一覧	88
日本整形外科学会専門医試験合格者(2007年)	92
付 録	
スポーツ(2007年)	93
奨学寄附金一覧	94
編集後記	95

Scientists Must Write

山下 敏彦

最近、医学雑誌が軒並み薄くなっている。現在私が編集委員長を担当している北海道整形災害外科学会雑誌の最新号（第49巻，第1号）では，投稿論文は論述1編，臨床2編のわずか3編であり，学会抄録や特別寄稿論文でかろうじて雑誌としての厚さを保っている有様である。ちなみに10年前の第39巻，第1号では，論述10編，臨床6編，統計2編の計18編の論文が掲載されている。整形外科関連の商業誌を見ても，最近の号の薄さが目立つ。このような傾向は，整形外科に限ったことではなさそうだ。本学第3内科の高橋弘毅教授は札幌医学雑誌の編集後記の中で，日本呼吸器学会誌では，原著論文数が2006年には，ピークだった1993年の1/5まで減少したと述べておられる。また，PubMedの検索カテゴリー「Core Clinical Journal」を用いた調査では，先進諸国が論文数を伸ばしているのに対し，日本人の英文論文数は2002年をピークに漸減傾向にあるとのことである¹⁾。

このような論文減少傾向の原因には，業績評価や診療・教育体制等における種々の要因があるのだろうが，それとは別に，単純に「書く」という習慣が最近薄れてきているようにも感じる。もっとも，現代ではペンで紙に書くことは少なくなり，その代わりキーボードをたたいて入力することが多くなっているのだろう。しかしその多くは，メールだとかブログなどに代表される，いわば話し言葉のような軽い文章であり，論理的で，しかもある一定以上の長さを持った文章を作成する機会は減っているのではないか。

「Scientists Must Write」という本がある²⁾。これは，一般科学者や工学者にとっての「書く」ことの重要性を説き，その実際の手法を解説した本であるが，その内容には医師・医学者にも共通する点が多い。同書では，科学者が「書く」ことの必要性，目的として次のようなことをあげている。①研究内容・結果を記録するため，②他の研究者とコミュニケーションをとるため，③書くことによって思考するため，④研究成果を公表（即ち論文発表）するため。医療の現場においては，①の記録は，診療録の記載はもとより，種々の診療データやサマリーの記録・保管など，極めて基本的かつ重要な意味を持つ。②のコミュニケーションとしては，直接的なところでは，他施設あるいは他診療科の医師との間の診療情報提供書や紹介状がある。さらに，

論文を **publish** するということは、医学研究者間の究極のコミュニケーションであるともいえるだろう。③と④は、直接的に医学論文を書くことにつながる。「書く」という作業によって、考えがまとまったり、物事の理解が深まったりすることは、誰しも学生時代の勉強などを通して、よく経験することであろう。石井名誉教授が常々強調されていたように、研究や論文作成を通して養われる論理的思考能力は、臨床家としての的確な病態分析、治療方針決定にも必要なものである³⁾。単に経験や印象だけを基にするのならば、その診療行為は民間療法と大差ないものにもなりかねないし、医学の発展も望めないのである。また、学会発表のみで終わるならば、その情報は世の中から無視されるか、あるいは曖昧で不正確なものとして伝わる可能性がある。「**Scientists Must Write**」の著者は、発信する情報が不正確だったり不明解である場合は、他者の時間や費用を浪費させるばかりでなく、生命の危険さえ招きかねないと警鐘を鳴らしている。学会発表した内容は、必ず論文の形にして発表しなければならない。

確かに論文を書くという作業は、億劫で苦痛な作業であるのかもしれない。しかし、論文が完成した時の達成感、雑誌に **accept** された時の喜び、**publish** された掲載雑誌を手にした時の愛おしさを是非味わってほしい。そして、振り返ってみれば、論文を作成するという作業や、その完成までの過程も、意外と楽しいものだと感じていただろう。その楽しさと、「書く」ということの大切さを、後輩へと伝えていける医師 (**scientist**) になってくれることを全ての教室員に望みたい。

- 1) 高橋弘毅：編集後記. 札幌医学雑誌, 76 : T59, 2007.
- 2) Barrass, R. : **Scientists Must Write**. 2nd Ed. Routledge, London, 2002.
- 3) 石井清一：医学論文について思うこと. 整・災外, 28 : 1 - 2, 1985.



平成19年度 札幌医大整形外科同門会総会
平成19年 6月30日 於. 札幌グランドホテル



平成19年 6月11日 カンファランスルームにて

I. 教室のこの1年 (2007年)

- 1月4日 新年会
12日 室蘭カンファレンス (於：市立室蘭総合病院)
18日 日本整形外科学会専門医試験 (於：大阪市)
27日 第112回北海道整形災害外科学会 (於：北海道大学)
- 2月22日 FIS ノルディックスキー世界選手権 (於：札幌ドームほか)
～3月4日
- 2月11-14日 ORS (San Diego)
14-18日 AAOS (San Diego)
- 3月10日 教室員総会
24日 札幌スポーツ医学セミナー (於：赤井川村キロロリゾート)
尾崎敏文教授 (岡山大学)
「腫瘍外来に紹介される非腫瘍性疾患」
増島 篤先生 (東芝病院)
「スポーツ整形外科的メディカルチェックの実際」
史野根生教授 (大阪府立大学)
「スノースポーツによる膝関節外傷」
荻野利彦教授 (山形大学)
「上肢のスポーツ傷害」
- 4月23日 札幌国際手の外科セミナー (於：札幌グランドホテル)
Jin Bo Tang MD (Nangtong University)
「Views and practice of flexor tendon repairs」
Poong Taek Kim MD (Kyungpook National University)
「Recent approaches for scaphoid fracture」
Simo Vilkki MD (Tampere University)
「Thoughts and experiences on the reconstruction of the hands
Without fingers」
- 5月2日 花見
18日 内山英一先生教授就任をお祝いする会 (於：札幌グランドホテル)
24日 第80回日本整形外科学術総会 (於：神戸市)

- 6月7日 滝川カンファレンス（於：滝川市立病院）
- 9日 第10回卒後研修セミナー（於：札幌グランドホテル）
米延策雄先生（国立病院機構大阪南医療センター）
「エビデンスに基づくリウマチ頰椎病変の治療」
- 6月23日 第113回北海道整形災害外科学会（於：北海道大学）
- 30日 同門会総会（於：札幌グランドホテル）
特別講演
越智隆弘先生（行岡病院骨関節センター）
「近年当面してきた日本整形外科学会の問題点と対策」
- 7月7日 竹内宏仁先生結婚式
- 11日 第38回日整会骨軟部腫瘍学会（於：甲府市）
- 8月30日 名越 智先生 北方圏国際医学交流事業（フィンランド）
～9月25日
- 9月8日 渡邊耕太先生 日韓足の外科トラベリングフェロー（韓国）
～9月18日
- 15日 脊椎と痛み 国際シンポジウム（於：札幌グランドホテル）
田口敏彦教授（山口大学）
「腰椎患者に対する神経ブロック」
Albert I King PhD（Wayne State University）
「Disc Degeneration and Low Back Pain」
John M Cavanaugh MD（Wayne State University）
「Mechanisms of Facet Pain in the Cervical Spine」
竹林庸雄講師
「交感神経の腰痛と神経根性疼痛への影響」

- 10月20日 第56回東日本整形災害外科学会（於：軽井沢町）
6日 教室員会議
13日 第11回卒後研修セミナー（於：札幌パークホテル）
久保俊一教授（京都府立医科大学）
「大腿骨頭壊死症診療における基本と最新情報」
21日 **ORS combined meeting**（於：ホノルル）
24日 第22回日本整形外科学会基礎学術集会（於：浜松市）
31日 日本肩学会トラベリングフェロー 来学
Raffaele Garofalo MD (Italy)
「Arthroscopic repair of articular side partial thickness rotator cuff repair」
Nicole Pouliart MD (Belgium)
「Shoulder instability. Experimental model and related anatomy」
- 11月3日 濱田一範先生結婚式
9日 基幹病院部長会議
10日 第31回整形外科 **UP DATE**（於：ホテルニューオータニ札幌）
岩本幸英教授（九州大学）
「悪性骨・軟部腫瘍の治療 ー現状と将来展望ー」
16日 釧路カンファレンス（於：釧路赤十字病院）
17日 竹林庸雄先生 日本脊椎脊髓病学会 **Asian traveling fellow**
～12月5日（シンガポール・台湾）
30日 道央整形外科講演会（於：滝川市）
吉川秀樹教授（大阪大学）
「外来における骨軟部腫瘍の診断と対応」
- 12月15日 教室忘年会（於：札幌パークホテル）
28日 御用納め

Ⅱ. 学会・研究会

1. 国際学会

Orthopaedic Research Society (ORS)

America Academy of Orthopaedic Surgeons (AAOS)

European Federation of National Associations of Orthopaedics and Traumatology Congress 2007

Asian Pacific Orthopaedic Symposium (APOS)

International Society for the Study of the Lumbar Spine (ISSLS)

Asian Musculoskeletal Society

Biennial International Society of Arthroscopy, Knee Surgery and Orthopedic Sports Medicine (ISAKOS)

Joint Conference of the American Association for Cancer Research and the Japanese Cancer Association

International Congress on Surgery of the Shoulder

Annual Meeting of International Society for Biological Therapy of Cancer

Annual Scientific Meeting of Ho Chi Minh City Hand Surgery Society

Combined Meeting of the Orthopaedic Societies of Australia/New Zealand, Britain, Canada, Europe, Japan, Korea, Taiwan, USA

CTOS Annual Meeting

Asia Medical Forum Lancet 2007

Annual International Congress of the Egyptian Orthopedic Association

International Symposium for Surgery of the Hand in Yamagata

World Congress of Physical Therapy

American Society of for Surgery of the Hand

Orthopaedic Research Society (ORS)

第53回 平成19年2月11日～14日 於：San Diego, USA

1. Ankle instability after the tibiofibular syndesmosis injuries.
Teramoto A, Kura H, Uchiyama E, Suzuki D, Fujii M, Murakami G,
Yamashita T.
2. Effects of sympathectomy on lumbar radicular pain in a rat root constriction Model.
Mizuno S, Takebayashi T, Kirita T, Tanimoto K, Yamashita T, Tohse N.
3. Effect of rotator interval closure on glenohumeral stability and motion : A cadaveric study.
Yamamoto N, Itoi E, Elhamu T, Abe H, Minagawa H, Tomioka T, Kijima Y.
4. Which size of Hill-Sachs lesion should be treated? ; A cadaveric study.
Yamamoto N, Itoi E, Elhamu T, Abe H, Minagawa H, Tomioka T, Kijima Y.
5. Effect of selective 5-HT₂ receptor antagonist on radicular pain in Lumbar Root constriction rat model
Takeuchi H, Mizuno S, Kawaguchi S, Takebayashi T, Yamashita T.

America Academy of Orthopaedic Surgeons (AAOS)

第53回 平成19年2月14日～18日 於：San Diego, USA

1. Glenohumeral joint motion after medial shift of the attachment site of the supraspinatus tendon : A cadaveric study.
Yamamoto N, Itoi E, Seki N, Abe H, Minagawa H.
2. Tie-Grip Suture-A novel arthroscopic meniscal repair technique for radial tears.
Nakata K, Nakamura N, Otsubo H, Iwahashi T, Suzuki T, ShinoK,
Yoshikawa H.

European Federation of National Associations of Orthopaedics and Traumatology Congress 2007

第8回 平成19年5月11日～15日 於：Firenze, Italy.

1. Rotational acetabular osteotomy for osteoarthritis of the hip joint secondary to acetabular dysplasia without massive bone graft.
Nagoya S, Kaya M, Sasaki M, Yamashita T.

2. Rectangular cementless femoral stem reduced periprosthetic bone atrophy compared with cylindrical cementless stem in patients with THA.
Nagoya S, Kaya M, Sasaki M, Yamashita T.

Asian Pacific Orthopaedic Symposium (APOS)

第6回 平成19年6月19日～23日 於：Bangkok

1. Clinical results of cementless cylindrical THA with subtrochanteric shortening femoral osteotomy for patients with dislocated hip OA.
Nagoya S, Kaya M, Sasaki M, Tateda K, Yamashita T.

International Society for the Study of the Lumbar Spine (ISSLS)

第34回 平成19年6月10日～14日 於：Hong Kong

1. Assessment of QOL using the SF-36 in patients who underwent microendoscopic surgery for lumbar degenerative disorders.
Terashima Y, Yoshimoto M, Takebayashi T, Kawaguchi S, Ida K, Yamashita T.
2. Pyogenic spondylodiscitis caused by Methicillin-resistant *Staphylococcus aureus*.
Kawaguchi S, Murakami T, Takebayashi T, Yoshimoto M, Yamashita T.

Asian Musculoskeletal Society

第9回 平成19年1月26日～28日 於：東京都

1. Secondary desmoid-type fibromatosis of the distal forearm after a green-stick Fracture.
Matsumura T, Yamaguchi T, Hasegawa T, Tamakawa M, Kaya M, Yamashita T.

Biennial International Society of Arthroscopy, Knee Surgery and Orthopedic Sports Medicine (ISAKOS)

第6回 平成19年5月27日～31日 於：FLORENCE ITALY

1. 3D-CT study of optimal point for intramedullary rod insertion in TKA.
Minowa T, Kura H, Takebayashi T, Imoto K, Yamashita T.
2. The posterolateral structures of the knee, with special reference to laminar configurations around the popliteus tendon.
—Anatomical and Histological study—
Minowa T, Kura H, Murakami G, Yamashita T.

3. Arthroscopic treatment for recurrent anterior dislocation of the shoulder associated with the rotator cuff tear in elderly patients.
Hirose T, Okamura K, Takiuchi T, Horigome K, Nonaka S, Yamashita T.
4. Arthroscopic treatment for atraumatic shoulder instability.
Okamura K, Hirose T, Nonaka S, Tateda K, Ueno S, Horigome K.
5. Effect of an anterior glenoid defect on anterior stability : A cadaveric study.
Yamamoto N, Itoi E, Abe H, Kikuchi K, Minagawa H, Seki N.

Joint Conference of the American Association for Cancer Research and the Japanese Cancer Association

第7回 平成19年1月21日～25日 於：Hawaii, USA

1. Antitumor effects of adenovirus-mediated p53 family gene transfer on osteosarcoma cell line.
Oshima Y, Sasaki Y, Toyota M, Mita I H, Kawaguchi S, Nagoya S, Wada T, Yamashita T, Tokino N.

International Congress on Surgery of the Shoulder

第10回 平成19年9月16日～20日 於：Brazil

1. Subacromial impingement sign ; Observation using fresh-frozen cadaveric Shoulder.
Yamamoto N, Itoi E, Minagawa H, Abe H, Kikuchi K, Kijima H, Tomioka T.

Annual Meeting of International Society for Biological Therapy of Cancer

第22回 平成19年10月31日～11月2日 於：Boston, MA, USA.

1. Tetramer-based detection of peripheral CTLs directed against novel osteosarcoma antigen, papillomavirus binding factor.
Tsukahara T, Kawaguchi S, Murase M, Kaya M, Nagoya S, Wada T, Yamashita T, Torigoe T, Sato N, Ishii T, Tatzaki S.

Annual Scientific Meeting of Ho Chi Minh City Hand Surgery Society

第8回 平成19年3月7日～9日 於：Ho Chi Minh City

1. Simultaneous radial closing wedge and ulnar shortening osteotomies for distal radius malunion.
Oda T, Wada T, Iba K, Yamashita T.

2. Elbow arthroscopy. Basic technique (Workshop, invited).

Wada T.

- 3 Arthroscopic surgery of chronic lateral epicondylitis.

Wada T.

Combined Meeting of the Orthopaedic Societies of Australia/New Zealand, Britain, Canada, Europe, Japan, Korea, Taiwan, USA

第6回 平成19年10月20日～24日 於：Honolulu, USA

1. Prevention of postoperative progression of pulmonary metastasis in osteosarcoma by anti-angiogenic therapy using endostatin.

Kaya M, Nagoya S, Wada T, Yamashita T.

CTOS Annual Meeting

第13回 平成19年11月1日～3日 於：Seattle, USA

1. Angiogenesis and osteosarcoma-A new therapeutic strategy for osteosarcoma

Kaya M, Nagoya S, Wada T, Yamashita T.

2. Radiological and histological evaluation of the infiltrative growth pattern of myxofibrosarcoma.

Kaya M, Nagoya S, Wada T, Yamashita T.

3. The second vaccination trial of SYT-SSX junction peptide in patients with disseminated synovial sarcoma.

Kawaguchi S, Wada T, Nagoya S, Tsukahara T, Ida K, Murase M, Torigoe T, Sato N, Yamashita T.

Asia Medical Forum Lancet 2007

第1回 平成19年4月21日～22日 於：Singapore, Singapore

1. Phase I vaccination trial of SYT-SSX junction peptide and its HLA-A*2402 anchor substitute in patients with disseminated synovial sarcoma.

Kawaguchi S, Wada T, Nagoya S, Sato Y, Ida K, Sato N, Yamashita T.

Annual International Congress of the Egyptian Orthopedic Association

第59回 平成19年11月26日～29日 於：Cairo, Egypt.

1. Diagnosis and treatment of vertebral pseudarthrosis. (Lecture)

Kawaguchi S.

2. Fusion gene-derived peptide immunotherapy for synovial sarcoma. (Lecture)
Kawaguchi S.

International Symposium for Surgery of the Hand in Yamagata

平成19年4月21日 於：山形市

1. Muscle strain of radial wrist extensors during stretching exercises and forearm support band for patients with lateral epicondylitis : a cadaver study.
Aoki M, Takasaki H, Ohshiro S, Miyamoto H, Hidaka E, Izumi T, Muraki T, Uchiyama E, Miyamoto S.

World Congress of Physical Therapy

第15回 平成19年6月4日～7日 於：Vancouver, Canada

1. Expression of Matrix Metalloproteinase-1 on cellular and molecular level and its relationship to scar tissue response at repaired patellar tendon.
Izumi T, Aoki M, Ohtani S, Miyamoto S.
2. Does acromioclavicular joint contracture cause dysfunction of the shoulder?
Miyamoto H, Aoki M, Takasaki H, Ohshiro S, Hidaka E, Izumi T, Muraki T, Uchiyama E, Miyamoto S.
3. Strain on the pectoralis minor muscle during shoulder motions and stretching techniques.
Muraki T, Aoki M, Takasaki H, Ohshiro S, Miyamoto H, Hidaka E, Izumi T, Uchiyama E, Miyamoto S.
4. Relationship between upper cervical motion and masticatory muscle imbalance.
Ohshiro S, Iwamoto K, Tanaka Y, Izumi T, Aoki M, Miyamoto S.

Annual Meeting of the American Society for Surgery of the Hand

第62回 平成19年9月27日～29日 於：Seattle, USA

1. Debridement arthroplasty for primary osteoarthritis of the elbow.
Wada T, Iba K, Aoki M, Ishii S.

2. 国内学会

日本整形外科学会学術総会
日本整形外科学会基礎学術集会
日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
日本整形外科スポーツ医学会
日本脊椎脊髄病学会
日本手の外科学会
日本肘関節学会
日本小児整形外科学会
日本股関節学会
日本肩関節学会
日本膝関節学会
日本足の外科学会
日本人工関節学会
日本関節鏡学会
日本臨床スポーツ医学会
日本骨代謝学会
日本骨粗鬆症学会
日本癌学会総会
日本病理学会総会
日本リウマチ・関節外科学会
日本リウマチ学会
日本靴医学会
東日本整形災害外科学会
北海道整形災害外科学会
日本免疫学会学術集会
日本最小侵襲整形外科学会

日本整形外科学会学術総会

第80回 平成19年5月24日～27日 於：神戸市

1. **Three-phase** 骨シンチグラフィーを用いた人工股関節感染症の診断
札幌医大整形外科 名越 智, 加谷光規, 佐々木幹人, 山下敏彦
2. 頰椎症性脊髄症に対する選択的椎弓形成術における脊髄後方移動の検討
札幌医大整形外科 竹林庸雄, 井本憲志, 吉本三徳, 川口 哲, 山下敏彦
3. 小児 O 脚に対する夜間矯正装具の効果
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
札幌医大整形外科 山下敏彦, 箕輪 剛
4. 先天性内反足に対する距骨下関節完全解離術後の X 線所見と臨床成績
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
札幌医大整形外科 山下敏彦, 箕輪 剛
5. 拡散強調 MRI の手根管症候群診断への応用
札幌医大整形外科 堀 清成, 和田卓郎, 射場浩介, 辻 英樹,
織田 崇, 小笹泰宏, 山下敏彦
札幌医大放射線科 玉川光春
6. **Myxofibrosarcoma** の進展様式と局所根治性
札幌医大整形外科 加谷光規, 和田卓郎, 名越 智, 佐々木幹人,
山下敏彦
7. 手関節伸筋ストレッチと前腕保護バンドによる上腕骨外側上顆炎保存治療の基礎研究
札幌医大保健医療学部 青木光広
札幌医大整形外科 織田 崇, 小笹泰宏, 射場浩介, 和田卓郎,
山下敏彦
札幌医大第二解剖 内山英一
8. 反復性肩関節前方脱臼に対する **Bankart & Bristow** 変法の術後10年以上の成績
札幌医大整形外科 上野栄和, 岡村健司, 廣瀬聰明, 山下敏彦
市立千歳市民病院整形外科 高田潤一, 井本憲志
秋田大学整形外科 山本宣幸
9. 骨形成不全症に伴う脊柱変形
札幌医大整形外科 渡邊吾一, 川口 哲, 山下敏彦
札幌療育センター整形外科 松山敏勝

10. 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下片側進入両側除圧術における進入側椎間関節
切除量の検討（第1報）
 札幌医大整形外科 吉本三徳，川口 哲，竹林庸雄，寺島嘉紀，
 山下敏彦
 札幌鉄道病院整形外科 金谷邦人
11. 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下片側進入両側除圧術における進入側椎間関節
切除量の検討（第2報）
 札幌医大整形外科 吉本三徳，川口 哲，竹林庸雄，寺島嘉紀，
 山下敏彦
 札幌鉄道病院整形外科 金谷邦人
12. 橈骨遠位端骨折変形治癒に対する矯正骨切り術
 ーClosing Wedge Osteotomy と尺骨短縮術の併用ー
 札幌医大整形外科 織田 崇，和田卓郎，射場浩介，磯貝 哲，
 金谷耕平，辻 英樹，相木比古乃，山下敏彦
 札幌医大保健医療学部 青木光広
13. 大腿骨頸部・転子部骨折の術前待機日数とその要因
 千歳市民病院整形外科 高田潤一，井本憲志，上野栄和，中島門太
 札幌医大整形外科 山下敏彦
14. 肘部管症候群における原因疾患と肘部管内圧値についての検討
 札幌医大整形外科 射場浩介，和田卓郎，辻 英樹，織田 崇，
 小笹泰宏，山下敏彦
 札幌医大保健医療学部 青木光広
15. 手根管開放術前後における客観的知覚評価
 ーNeurometer を用いた電流知覚閾値による検討ー
 札幌医大整形外科 大木豪介，竹林庸雄，和田卓郎，山下敏彦
 千歳市民病院整形外科 井本憲志
 東北北海道病院 薄井正道
16. ビスホスフォネート製剤の長期使用における骨吸収マーカー値の変化
 札幌医大整形外科 射場浩介，織田 崇，島山尚子，小笹泰宏，
 佐々木浩一，山下敏彦
 千歳市民病院整形外科 高田潤一
17. 脳性麻痺児での骨頭変形を呈する股関節脱臼に対する大腿骨減捻内反骨切り術の
 治療成績
 札幌医大整形外科 舘田健児，山下敏彦
 札幌療育センター 松山敏勝，糸田瑞央

18. 後脛骨筋腱機能不全による扁平足に対する踵立方関節延長固定術の効果
 一歩行シミュレーターを用いた足部運動の解析一
 札幌医大整形外科 渡邊耕太, 倉 秀治, 山下敏彦
 香芝旭ヶ丘病院整形外科 藤井唯誌
 Mayo Clinic Harold Kitaoka, Lawrence Berglund,
 Kai-Nan An
19. 発育期のスポーツ活動における腰椎分離症
 札幌医科大学整形外科 竹林庸雄, 堀 清成, 吉本三徳, 川口 哲,
 山下敏彦
 西岡第一病院 中野和彦
20. 当科における上肢 CRPS 患者の治療成績
 札幌医大整形外科 相木比古乃, 和田卓郎, 村上孝徳, 山下敏彦
 札幌医大保健医療学部 青木光広
 札幌第一病院 横串算敏
21. 肩関節鏡視下手術の現状と将来一反復性肩関節脱臼一
 パネルディスカッション
 札幌医大整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 野中伸介, 上野栄和,
 舘田健児
 旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子
 西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗, 小島昌規
 円山整形外科病院 長森正史
22. 不安定肩に対する鏡視下 Shrinkage 手術の中一長期成績
 一Shrinkage 手術は不安定肩に有効か一
 札幌医大整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 堀籠圭子, 野中伸介,
 上野栄和, 舘田健児
 西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗, 小島昌規
23. 日本手の外科学会版 DASH, QuickDASH と手根管症候群質問票 (CTSI) の計
 量心理学的評価
 藤田保健衛生大公衆衛生 今枝敏彦
 弘前大学整形外科 藤 哲
 東京通信病院整形外科 沖永修二
 信州大学運動機能学 内山茂晴
 札幌医大整形外科 和田卓郎
 東京労災病院整形外科 楠瀬浩一
 日本医大整形外科 澤泉卓哉
 八尾総合病院整形外科 面川庄平

24. 二次成長期における成長評価としての踵部超音波検査の有用性
秋田大学整形外科 阿部秀一, 皆川洋至, 高橋 周, 山本宣幸,
菊池一馬, 木島泰明, 富岡 立
25. 骨形成不全症に対するビスフォスファネート治療の成績
ー骨量増加・骨折予防効果と骨成長への影響を中心にー
札幌療育センター整形外科 宮川 健, 糸田瑞央, 館田健児, 松山敏勝
26. 肩が痛い人, 痛かった人, 痛くなかったことがない人における腱板断裂の疫学
秋田大学整形外科 皆川洋至, 山本宣幸, 阿部秀一, 菊池一馬,
木島泰明, 富岡 立
東北大学整形外科 井樋栄二
岐阜大学整形外科 福田 雅
27. 人工膝関節全置換術における後十字靭帯の屈曲ギャップに与える影響
釧路赤十字病院整形外科 大寺浩造, 津田 肇, 野中伸介, 阿部恭久
28. 腱板断裂における上腕二頭筋長頭腱断裂の合併頻度
札幌医大整形外科 館田健児, 岡村健司, 廣瀬聰明, 上野栄和
旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子
釧路赤十字病院整形外科 野中伸介
29. 前十字靭帯再建術: 正常解剖の形態的模倣から正常機能の復元を目指して
大阪府立大リハビリテーション学部 史野根生
大阪大学整形外科 中田 研, 中村憲正, 田中美成, 岩橋武彦,
鈴木智之
行岡病院スポーツ整形外科 中川滋人
30. 脳性麻痺児への下肢筋解離手術が移動レベルに与える影響因子の解析
札幌療育センター整形外科 松山敏勝, 糸田瑞央, 館田健児, 宮川 健

日本整形外科学会基礎学術集会

第22回 平成19年10月25日～26日 於: 浜松市

1. マウス閉経後骨粗鬆症モデル血漿を用いた骨動態マーカーのプロテオミクス解析
札幌医大整形外科 佐々木浩一, 小笹泰宏, 射場浩介, 和田卓郎,
山下敏彦
札幌医大分子機能解析部門 小海康夫
2. 腸上皮細胞間隙におけるカルシウム特異的チャネルの同定
札幌医大第二病理 藤田裕樹, 澤田典均, 千葉英樹
札幌医大整形外科 山下敏彦, 和田卓郎
東大分子細胞生物学研究所 加藤茂明

3. 新規骨肉腫抗原 **PBF** 由来のペプチドに対する骨肉腫患者の免疫応答
 札幌医大整形外科 塚原智英, 川口 哲, 和田卓郎, 山下敏彦
 千葉がんセンター整形外科 石井 猛
 札幌医大第一病理 佐藤昇志
4. 末梢神経損傷における発現タンパク質のプロテオミクス解析
 札幌医大整形外科 相木比古乃, 和田卓郎, 射場浩介, 山下敏彦
 札幌医大分子機能解析部門 小海康夫
5. 骨折治癒過程におけるテトラネクチンの役割
 札幌医大整形外科 射場浩介, 畠山尚子, 山下敏彦
 札幌医大第二病理 小島 隆, 澤田典均
6. 三次元培養組織に対する繰り返し圧縮力学刺激がヒト滑膜由来幹細胞のヒアルロン酸産生に及ぼす影響
 大阪大学大学院器官制御 大坪英則, 室井悠里, 中村憲正, 吉川秀樹,
 整形外科 中田 研
 札幌医大整形外科 山下敏彦
7. ラット神経根絞扼モデルに対する選択的 5-HT₂ 受容体拮抗薬の影響
 滝川市立病院整形外科 竹内宏仁
 札幌医大整形外科 水野 諭, 川口 哲, 竹林庸雄, 山下敏彦
8. 股関節手術後の疼痛に対する検討
 –**Neurometer** を用いた電流知覚閾値による解析–
 札幌医大整形外科 佐々木浩一, 竹林庸雄, 井本憲志, 加谷光規,
 名越 智, 山下敏彦
9. 滑膜肉腫転座融合遺伝子 **SYT-SSX** 関連分子の同定
 札幌医大整形外科 村瀬正樹, 川口 哲, 塚原智英, 和田卓郎,
 山下敏彦
 札幌医大第一病理 佐藤昇志

日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

第40回 平成19年7月12日～13日 於：甲府市

1. **Myxofibrosarcoma** における局所浸潤形態の組織学的検討
 札幌医大整形外科 佐々木幹人, 加谷光規, 和田卓郎, 名越 智,
 山下敏彦
 札幌医大病理診断学 松村忠紀, 山口岳彦, 長谷川匡
2. 微小皮質骨浸潤を来した **Periosteal Chondrosarcoma** の1例
 札幌医大病理診断学 松村忠紀, 山口岳彦, 尾松睦子, 長谷川匡
 札幌医大整形外科 加谷光規, 和田卓郎, 山下敏彦

3. SYT-SSX 融合遺伝子解析に基づく抗滑膜肉腫免疫療法 (シンポジウム)
- | | |
|----------|--|
| 札幌医大整形外科 | 川口 哲, 和田卓郎, 村瀬正樹, 木村重治,
井田和功, 塚原智英, 加谷光規, 名越 智,
山下敏彦 |
| 札幌医大第一病理 | 佐藤昇志 |
4. Enneking の上肢機能評価法の妥当性評価 (パネルディスカッション)
- | | |
|--------------|--|
| 札幌医大整形外科 | 和田卓郎, 佐々木幹人, 名越 智, 川口 哲,
加谷光規, 山下敏彦 |
| 国立がんセンター整形外科 | 川井 章 |
| 関門医療センター整形外科 | 伊原公一郎 |
| 札幌医大公衆衛生 | 園田智子 |
| 藤田保健衛生大公衆衛生 | 今枝俊彦 |
5. 悪性骨・軟部腫瘍切除後の骨欠損に対する血管柄付き腓骨移植を用いた再建術 (シンポジウム)
- | | |
|----------|----------------------------------|
| 札幌医大整形外科 | 加谷光規, 和田卓郎, 名越 智, 佐々木幹人,
山下敏彦 |
|----------|----------------------------------|
6. 悪性軟部腫瘍の組織学的悪性度と手術療法
- | | |
|---------------|------------------------|
| 北海道がんセンター整形外科 | 井須和男, 平賀博明, 合田猛俊, 相馬 有 |
| 北海道がんセンター病理 | 山城勝重, 鈴木宏明, 武田広子 |
7. 神経線維腫症に併発した MPNST の治療成績 (シンポジウム)
- | | |
|---------------|------------------------|
| 北海道がんセンター整形外科 | 合田猛俊, 相馬 有, 平賀博明, 井須和男 |
|---------------|------------------------|

日本整形外科スポーツ医学会

第33回 平成19年6月14日～16日 於：札幌市

1. 他動的足関節背屈運動に伴う腓腹筋の筋形状変化
- | | |
|------------|--|
| 札幌医大保健医療学部 | 谷口圭吾, 片寄正樹, 佐保泰明, 吉田 真,
吉田昌弘, 大岩正太郎 |
| 札幌医大整形外科 | 渡邊耕太, 山下敏彦 |
2. 新鮮解剖体肘関節を用いたバーチャル解剖アトラスの製作
- | | |
|------------|---------------------------------|
| 札幌医大保健医療学部 | 青木光広, 村木孝行, 高崎博司, 大城貞則,
宮本 齊 |
| 札幌医大整形外科 | 山下敏彦 |

3. 肩鎖関節の可動性低下が引き起こす肩関節への影響について

札幌医大保健医療学部

宮本 斉, 大城貞則, 高崎博司, 泉水朝貴,
藤井 岬, 日高恵喜, 村木孝行, 鈴木大輔,
青木光広

西岡第一病院

小島昌規

日本脊椎脊髄病学会

第36回 平成19年4月26日～27日 於：金沢市

1. 頸椎肢位が胸椎硬膜に及ぼす影響 — 後縦靭帯骨化症モデルでの検討 —

札幌医大整形外科

竹林庸雄, 山下敏彦

札幌医大保健医療学部

青木光広

札幌医大第二解剖

内山英一, 村上 弦

2. 硬膜外膿瘍を併発した化膿性脊椎炎

釧路赤十字病院整形外科

津田 肇

札幌医大整形外科

竹林庸雄, 川口 哲, 吉本三徳, 村上孝徳,
井田和功, 山下敏彦

3. 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下片側進入両側除圧術における進入側椎間関節切除量の検討 (第一報)

札幌医大整形外科

吉本三徳, 川口 哲, 竹林庸雄, 寺島嘉紀,
山下敏彦

札幌鉄道病院整形外科

金谷邦人

4. 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下片側進入両側除圧術における進入側椎間関節切除量の検討 (第二報)

札幌医大整形外科

吉本三徳, 川口 哲, 竹林庸雄, 寺島嘉紀,
山下敏彦

札幌鉄道病院整形外科

金谷邦人

5. 腰椎変性疾患に対する内視鏡下手術治療の SF-36による QOL 評価

札幌医大整形外科

寺島嘉紀, 吉本三徳, 竹林庸雄, 川口 哲,
山下敏彦

6. 胸椎前方手術後のくも膜下胸腔瘻に対する非侵襲的陽圧換気法

札幌医大整形外科

倉田佳明, 吉本三徳, 竹林庸雄, 川口 哲,
山下敏彦

7. 発育期のスポーツ選手における腰椎分離症

札幌医大整形外科

竹林庸雄, 堀 清成, 吉本三徳, 川口 哲,
山下敏彦

西岡第一病院整形外科

中野和彦

8. Painful arm and moving fingers と Painful leg and moving toes

札幌医大整形外科 宮川 健, 吉本三徳, 竹林庸雄, 川口 哲,
山下敏彦
滝川市立病院整形外科 鍋田裕樹

日本手の外科学会

第50回 平成19年4月19日～20日 於：山形市

1. 当科で加療をおこなった母指多指症の検討 (シンポジウム)
札幌医大整形外科 射場浩介, 和田卓郎, 織田 崇, 山下敏彦
札幌医大保健医療学部 青木光広
2. 手根管開放術前後における客観的知覚評価
—Neurometer を用いた電流知覚閾値による検討—
札幌医大整形外科 大木豪介, 和田卓郎, 井本憲志, 竹林庸雄,
山下敏彦
3. 尺骨付着部での TFCC 断裂が遠位橈尺関節不安定性に及ぼす影響
—未固定保存標本を用いたバイオメカ解析—
札幌医大整形外科 森谷珠美, 和田卓郎, 射場浩介, 山下敏彦
札幌医大保健医療学部 青木光広
4. 橈骨遠位端骨折変形治療に対する橈尺骨同時矯正骨切り術
札幌医大整形外科 和田卓郎, 辻 英樹, 射場浩介, 織田 崇
札幌医大保健医療学部 青木光広
5. 当科で加療を行った先天性絞扼輪症候群の検討
札幌医大整形外科 阿久津祐子, 射場浩介, 織田 崇, 和田卓郎
札幌医大保健医療学部 青木光広
6. 手根管症候群における母指球部の知覚異常症例の病態の検討
札幌医大整形外科 小笹泰宏, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇
札幌医大保健医療学部 青木光広
7. 当科における上肢 CRPS 患者の治療成績
札幌医大整形外科 相木比古乃, 和田卓郎, 村上孝徳
札幌医大保健医療学部 青木光広
札幌第一病院整形外科 横串算敏
8. 上腕骨外側上顆炎に対する鏡視下手術
札幌医大整形外科 辻 英樹, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇,
青木光広

9. 屈筋腱縫合部の抗張力について

札幌医大保健医療学部 青木光広
ワシントン大学整形外科 Paul Manske

10. 尺骨短縮術の治療成績

札幌医大整形外科 織田 崇, 和田卓郎, 射場浩介, 金谷耕平
札幌医大保健医療学部 青木光広

11. 肩関節外転装具によって発症した尺骨神経麻痺症例の検討

函館五稜郭病院整形外科 佐藤 攻

日本肘関節学会

第19回 平成19年2月10日 於：神戸市

1. テニスバンド装着位置の検討 —新鮮凍結遺体標本も用いて—

元 札幌医大大学院 高崎博司
札幌医大保健医療学部 青木光広
札幌医大第二解剖 村上 弦
札幌医大整形外科 山下敏彦
札幌医大大学院 大城貞則, 越後 歩, 宮元 仁, 和泉朝貴,
日高恵喜, 村木孝之

2. ECRB 腱起始部と腕橈関節滑膜ヒダの鏡視下, 直視下, 組織学的解剖

—上腕骨外上顆炎の病態との関連—

札幌医大整形外科 辻 英樹, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇,
山下敏彦
札幌医大保健医療学部 青木光広

3. 投球動作による尺骨神経の動態と神経障害の発生予防および治療について

札幌医大保健医療学部 青木光広, 高崎博司, 大城貞則
札幌医大整形外科 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇

4. 肩関節外転装具によって発症した尺骨神経麻痺症例の検討

函館五稜郭病院整形外科 佐藤 攻, 永澤雷太, 小堺 豊, 北村公一,
小川考了

5. 肘関節近傍に発生した滑膜肉腫の2例

札幌医大整形外科 織田 崇, 和田卓郎, 射場浩介, 金谷耕平,
辻 英樹
札幌医大保健医療学部 青木光広

6. 上腕骨外側上顆炎の伸筋腱起始部石灰化病変の鏡視下切除
 札幌医大整形外科 和田卓郎, 辻 英樹, 射場浩介, 織田 崇,
 小笹泰宏
 札幌医大保健医療学部 青木光広
7. 近位橈尺関節 Mobilization 施行時の肘関節屈曲角度とその効果の計測.
 札幌医大保健医療学部 大城貞則, 宮本 齊, 青木光広
 篠路整形外科リハビリテーション科 高碓博司

日本小児整形外科学会

第18回 平成19年11月2日～3日 於：神戸市

1. 成長期の腰部スポーツ障害（パネルディスカッション：小児のスポーツ障害）
 札幌医大整形外科 山下敏彦, 竹林庸雄, 渡邊耕太
 西岡第一病院整形外科 中野和彦
2. 盲・聾・養護学校の児童・生徒における運動器障害に関するアンケート調査
 札幌医大整形外科 吉本正太, 射場浩介, 山下敏彦
 fクリニックさっぽろ 福島美穂
 札幌療育センター整形外科 松山敏勝
 北海道大学整形外科 小谷喜久, 沢口直弘, 三浪明男
 東京大学大学院教育学部 武藤芳照
3. 当科で手術をおこなった母指多指症の検討
 札幌医大整形外科 射場浩介, 和田卓郎, 小笹泰宏, 織田 崇,
 山下敏彦
 札幌医大保険医療学部 青木光広
4. 病的骨質を有する小児長幹骨骨折治療でのエンダー法について
 札幌療育センター整形外科 松山敏勝, 舘田健児, 藤田裕樹, 恩田和範,
 小林拓馬
5. 化膿性股関節炎後遺症による脚長不同に対して、脚延長術と大転子下降術を行った2例
 札幌療育センター整形外科 舘田健児, 松山敏勝, 藤田裕樹, 恩田和範
 滝川市立病院整形外科 小林拓馬
6. Double elevating osteotomy 法により治療した再発 Blount 病
 滝川市立病院整形外科 小林拓馬
 札幌療育センター整形外科 舘田健児, 藤田裕樹, 恩田和範, 松山敏勝
7. Effects of LLB type of night splint for infantile tibia vara.
 札幌医大整形外科 倉 秀治, 舘田健児

日本股関節学会

第32回 平成19年10月11日～12日 於：金沢市

1. 脳性麻痺児での骨頭変形を呈する股関節脱臼に対する大腿骨減捻内反骨切り術の
治療成績
札幌医大整形外科 舘田健児, 名越 智, 加谷光規, 佐々木幹人,
山下敏彦
札幌療育センター 松山敏勝, 藤田裕樹, 恩田和載
2. 吸収性スクリューを用いた寛骨臼回転骨切り術
札幌医大整形外科 名越 智, 加谷光規, 佐々木幹人, 舘田健児,
山下敏彦
3. 大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭後方回転骨切り術の臨床成績
札幌医大整形外科 佐々木幹人

日本肩関節学会

第18回 平成19年11月22日～23日 於：宇都宮市

1. 屍体肩で観察した肩峰下インピンジメント徴候
Mayo Clinic 山本宣幸
東北大学大学院整形外科 井樋栄二
秋田大学大学院整形外科 皆川洋至, 菊池一馬, 富岡 立, 木島泰明
2. 滑液包側不全断裂と腱板完全断裂に対する鏡視下修復術の比較検討
旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子
3. Bankart lesion に合併した SLAP lesion Type 4 の治療経験
帯広第一病院整形外科 野中伸介
札幌医大整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 上野栄和, 舘田健児
西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗
自衛隊札幌病院整形外科 今井智仁, 古賀龍二, 田中祥貴, 渡邊樹一
4. 鏡視下関節唇修復術後の肩関節内外旋筋力の経時的変化
防衛医大整形外科 尼子雅敏, 有野浩司, 根本孝一
自衛隊札幌病院整形外科 今井智仁, 古賀龍二, 田中祥貴, 渡邊樹一,
札幌医大整形外科 岡村健司

5. 外傷性肩関節初回前方（亜）脱臼後の鏡視所見と手術治療成績

パネルディスカッション

札幌医大整形外科	岡村健司, 廣瀬聰明, 上野栄和, 舘田健児
旭川厚生病院整形外科	堀籠圭子
西岡第一病院整形外科	瀧内敏朗, 小嶋昌規
自衛隊札幌病院整形外科	今井智仁

6. 手術できない外傷性肩関節脱臼に対する脱臼予防装具の有用性

秋田大学整形外科	皆川洋至, 阿部秀一, 菊池一馬, 木島泰明, 富岡 立, 島田洋一
Mayo Clinic	山本宣幸

7. 腱板断裂肩における棘上筋の収縮能 — 屍体肩を用いた研究 —

秋田大学整形外科	富岡 立, 皆川洋至, 木島泰明, 山本宣幸, 阿部秀一, 菊池一馬, 島田洋一
----------	---

8. 腱板断裂肩における鳥口肩峰靭帯の弾性

秋田大学整形外科	木島泰明, 皆川洋至, 山本宣幸, 阿部秀一, 富岡 立, 菊池一馬, 島田洋一
東北大学病態計測制御分野	西條芳文
東北大学整形外科	佐野博高, 井樋栄二

9. 鳥口肩峰靭帯の変性と弾性との関係 — 超音波顕微鏡を用いた計測 —

秋田大学整形外科	木島泰明, 皆川洋至, 山本宣幸, 阿部秀一, 富岡 立, 菊池一馬, 島田洋一
東北大学病態計測制御分野	西條芳文
東北大学整形外科	佐野博高, 井樋栄二

10. 生体肩における鳥口肩峰靭帯の弾性 — Elastography を用いた計測 —

秋田大学整形外科	木島泰明, 皆川洋至, 富岡 立, 山本宣幸, 菊池一馬, 阿部秀一, 島田洋一
----------	---

11. 腱板断裂の形態と断裂サイズ, 罹病期間の関連性

札幌医大整形外科	上野栄和, 岡村健司, 廣瀬聰明, 舘田健児, 山下敏彦
----------	---------------------------------

12. 解剖実習を補完するハイビジョン局所解剖アトラスの開発

札幌医大保健医療学部	青木光広
------------	------

13. 一次修復不能な腱板断裂に対する鏡視下腱板部分修復術の臨床成績

札幌医大整形外科	廣瀬聰明, 岡村健司, 上野栄和, 舘田健児
西岡第一病院整形外科	瀧内敏朗, 小嶋昌規
旭川厚生病院整形外科	堀籠圭子
帯広第一病院整形外科	野中伸介

14. 僧帽筋，棘上筋の固さと肩こりの関係 —Elastography による評価—
秋田大学整形外科 菊池一馬，皆川洋至，木島泰明，富岡 立，
阿部秀一，島田洋一
Mayo Clinic 山本宣幸
15. 小円筋の弾性が肩内旋可動域に及ぼす影響について
秋田大学整形外科 皆川洋至，富岡 立，木島泰明，菊池一馬，
阿部秀一，島田洋一
Mayo Clinic 山本宣幸
16. 外傷性肩関節前方初回脱臼に対する外旋位固定後の鏡視所見
自衛隊札幌病院整形外科 田中祥貴，今井智仁，古賀龍二，渡邊樹一，
上田幸夫
札幌医大整形外科 岡村健司

日本膝関節学会

第32回 平成19年6月14日～16日 於：札幌市

1. 人工膝関節置換術においてエピネフリン入りドカインを用いたドレーンクランプ法の術後疼痛と出血量に対する影響
札幌医大整形外科 塩崎 彰，渡邊耕太，藤田安詞，小林拓馬，
山下敏彦
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
2. 人工膝関節置換術における自己血貯血の再検討
札幌医大整形外科 渡邊耕太，塩崎 彰，宮川 健，大西史師，
山下敏彦
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
3. 健常者に生じた大腿四頭筋腱断裂の3例
留萌市立病院整形外科 佐藤貴博，箕輪 剛，平野 章
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
市立芦別病院整形外科 高野浩成
市立千歳市民病院整形外科 上野栄和
札幌医大整形外科 山下敏彦
4. 深屈曲型 TKA の臨床成績と術後可動域
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
札幌医大整形外科 山下敏彦，大寺浩造，渡邊耕太，箕輪 剛

5. 人工膝関節置換術後のリハビリに **CPM** は本当に有効か
 函館五稜郭病院整形外科 奴賀 賢, 小川考了, 北村公一, 小堺 豊,
 佐藤 攻, 永澤雷太, 飛松秀和
 札幌医大整形外科 渡邊耕太, 寺本篤史
6. 両膝に発生した樹枝状脂肪腫の2症例
 札幌医大整形外科 宮川 健, 渡邊耕太, 塩崎 彰, 山下敏彦
7. 前十字靭帯大腿骨付着部位の組織学的検討
 大阪大学整形外科 岩橋武彦, 鈴木智之, 中村憲正, 田中美成,
 中田 研
 大阪府立大リハビリテーション学部 史野根生
 行岡病院スポーツ整形外科 中川滋人
8. **ACL** 大腿骨付着部骨表面形状の3D-CTによる観察
 大阪大学整形外科 鈴木智之, 岩橋武彦, 田中美成, 中村憲正,
 中田 研
 大阪府立大リハビリテーション学部 史野根生
 行岡病院スポーツ整形外科 中川滋人

日本足の外科学会

第32回 平成19年6月22日～23日 於：長崎市

1. 外反母趾における第2中足骨頭部有痛性胼胝と第1, 第2中足骨長の関係
 札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
 五輪橋整形外科病院 広瀬和哉
 札幌医大整形外科 渡邊耕太, 大寺浩造
2. 足趾に屈曲拘縮をきたした両足底線維腫症の1例
 札幌医大整形外科 小林拓馬, 渡邊耕太, 塩崎 彰, 藤田安詞,
 山下敏彦
 札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
3. **Stage 2** 扁平足に対する踵骨内側移動骨切り術と長趾屈筋腱移行術の効果
 一歩行シミュレーターを用いた新鮮死体足標本の三次元的足部運動解析一
 札幌医大整形外科 渡邊耕太, 内山英一, 山下敏彦
Mayo Clinic **Kitaoka HB, An KN**
 札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
 香芝旭ヶ丘病院整形外科 藤井唯誌

日本人工関節学会

第37回 平成19年2月2日～3日 於：東京都

1. セメントレス人工股関節置換術（G2システム）の使用経験
札幌医大整形外科 佐々木幹人，加谷光規，名越 智，山下敏彦
2. Neck-head 間のゆるみにより高度 osteolysis を生じた AML 型 THA の1例
札幌医大整形外科 加谷光規，名越 智，佐々木幹人，山下敏彦
くきた整形外科クリニック 久木田隆
3. 特別な器具を使用せずに行う MIS 人工骨頭挿入術後の検討
札幌中央病院整形外科 須田祐之，荒川 浩，青柳孝一
札幌医大整形外科 加谷光規
旭川厚生病院整形外科 名越 智
4. AML 型セメントレス人工股関節全置換術の治療成績
(パネルディスカッション)
札幌医大整形外科 加谷光規，名越 智，佐々木幹人，山下敏彦
くきた整形外科クリニック 久木田隆

日本関節鏡学会

第33回 平成19年6月14日～16日 於：札幌市

1. 鏡視下テフロンパッチ術の術後成績
函館五稜郭病院整形外科 永澤雷太，小川考了，北村公一，小堺 豊，
奴賀 賢，佐藤 攻，飛松秀和
藤崎整形外科クリニック 藤崎俊英
2. 鏡視下腱板修復術後に再手術となった症例の検討
函館五稜郭病院整形外科 永澤雷太，小川考了，北村公一，小堺 豊，
奴賀 賢，佐藤 攻，飛松秀和
藤崎整形外科クリニック 藤崎俊英
3. 腱板断裂における上腕二頭筋長頭腱断裂の合併頻度
札幌医大整形外科 舘田健児，岡村健司，廣瀬聰明，野中伸介，
上野栄和
旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子
4. 肩甲上神経麻痺を呈した棘窩切痕部ガングリオン (paralabral cyst) の鏡視所見
札幌医大整形外科 廣瀬聰明，岡村健司，野中伸介，亀田和利，
山下敏彦
西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗，小島昌規
旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子

5. 上腕骨外側上顆炎 (Instructional Course Lecture)
 札幌医大整形外科 和田卓郎
6. Suture anchor を用いた鏡視下 Bankart 修復術の術後再発例の検討
 札幌医大整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 野中伸介, 上野栄和,
 舘田健児, 堀籠圭子
 西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗
7. Bankart & Bristow 変法施行症例の中, 長期におけるスポーツ復帰調査
 札幌医大整形外科 上野栄和, 岡村健司, 廣瀬聰明, 野中伸介,
 山下敏彦
 市立千歳市民病院整形外科 高田潤一, 井本憲志
 秋田大学整形外科 山本宣幸
8. 三重東 ACL 再建術における各線維束の長さ変化
 大阪大学整形外科 田中美成, 鈴木智之, 岩橋武彦, 中村憲正,
 中田 研
 ガラシア病院整形外科 山田裕三
 行岡病院整形外科 中川滋人
 大阪府立大リハビリテーション学部 史野根生

日本臨床スポーツ医学会

第18回 平成19年11月3日～4日 於：別府市

1. 腕相撲で発症した肩甲下筋腱単独断裂の1例
 旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子, 川口 哲, 八島英基, 織田 崇
2. 中高齢者における膝関節痛に対する包括的運動療法プログラムの効果
 —運動器疾患に対するヘルスケアモデル事業として—
 産業技術総合研究所
 人間福祉医工学 金子文成
 札幌医大保健医療学部 片寄正樹, 古名丈人
 札幌医大整形外科 渡邊耕太

日本骨代謝学会

第25回 平成19年7月19日～21日 於：大阪市

1. ビタミンD受容体による新たなカルシウム吸収機構
札幌医大第二病理 藤田裕樹, 杉本幸太郎, 稲富周一郎,
小島 隆, 澤田典均, 千葉英樹
札幌医大整形外科 和田卓郎, 山下敏彦
神戸大学外科病理学分野 横崎 宏
東京大学分子細胞生物学 加藤茂明
2. 骨折治癒過程におけるテトラネクチンの役割
札幌医大整形外科 射場浩介, 畠山尚子, 山下敏彦
市立千歳市民病院整形外科 高田潤一
3. マウス閉経後骨粗鬆症モデル血漿を用いた, 骨動態マーカーのプロテオミクス解析
札幌医大整形外科 佐々木浩一, 小笹泰宏, 射場浩介,
相木比古乃, 和田卓郎, 山下敏彦
札幌医大分子機能解析部門 小海康夫, 堀 司, 苗代康司, 相馬 仁
4. リペロマイシンAは卵巣摘除マウスの骨量減少を抑制する
札幌医大整形外科 小笹泰宏, 射場浩介, 和田卓郎, 佐々木浩一,
山下敏彦
札幌医大分子機能解析部門 小海康夫

日本骨粗鬆症学会

第9回 平成19年11月14日～16日 於：東京都

1. DXAによる大腿骨の強度評価－Hip structural Analysisの原理と応用－
(シンポジウム)
市立千歳市民病院整形外科 高田潤一, 井本憲志
大阪市立大学老年内科 三木隆己, 中 弘志
蒼龍会井上病院 中塚喜義, 田畑 勉
和田産婦人科 和田博司
大阪市立大学代謝内分泌
病態内科 今西康雄
札幌医科大学整形外科 射場浩介, 山下敏彦
2. ビスホスホネート製剤の長期使用における骨吸収マーカー値の変化
札幌医大整形外科 射場浩介, 織田 崇, 小笹泰宏, 畠山尚子,
佐々木浩一, 山下敏彦
千歳市民病院整形外科 高田潤一

日本癌学会総会

第66回 平成19年10月3日～5日 於；横浜市

1. Immunological monitoring of frequency of CTLp against novel osteosarcoma antigen PBF in patients with osteosarcoma.

札幌医大整形外科	塚原智英, 川口 哲, 和田卓郎, 木村重治, 村瀬正樹, 名越 智, 加谷光規, 山下敏彦
札幌医大第一病理	鳥越俊彦, 佐藤昇志
千葉県がんセンター整形外科	石井 猛, 舘崎慎一郎

2. Identification of cancer stem cells in human bone and soft tissue sarcomas

札幌医大整形外科	村瀬正樹, 川口 哲, 木村重治, 塚原智英, 和田卓郎, 山下敏彦
札幌医大第一病理	鳥越俊彦, 佐藤昇志
理化学研究所発生再生科学 総合研究センター文化転換 研究チーム	内橋義人, 近藤 亨

日本病理学会総会

第96回 平成19年3月13日～15日 於：大阪市

1. 横紋筋肉腫の亜型診断における FKHR プローブを用いた FISH 解析の有用性

札幌医大整形外科	松村忠紀, 和田卓郎, 山下敏彦
札幌医大病理診断学	山口岳彦, 佐々木文, 尾松睦子, 長谷川匡
国立がんセンター中央病院 臨床検査部	関 邦彦

2. ペプチドワクチン療法の樹立に向けた骨軟部肉腫患者における新規骨肉腫抗原 PBF の発現解析と特異的細胞傷害性 T リンパ球の検出

札幌医科大学整形外科	塚原智英, 川口 哲, 和田卓郎, 木村重治, 村瀬正樹, 山下敏彦
札幌医科大学第一病理	鳥越俊彦, 佐藤昇志
札幌医科大学臨床病理部	浅沼広子
千葉県がんセンター整形外科	石井 猛

3. 滑膜肉腫転座融合遺伝子 SYT-SSX 関連分子の同定

札幌医科大学 整形外科	村瀬正樹, 井田和功, 川口 哲, 木村重治, 塚原智英, 和田卓郎, 山下敏彦
札幌医科大学 第一病理	一宮慎吾, 鳥越俊彦, 佐藤昇志

日本リウマチ・関節外科学会

第35回 平成19年11月9日～10日 於：東京都

1. AML型セメントレス人工股関節全置換術の長期成績

札幌医大整形外科 加谷光規, 名越 智, 佐々木幹人, 舘田健児,
山下敏彦
くきた整形外科クリニック 久木田隆

2. ストライカー社製 **Scorpio** とナカシマメディカル社製 **FINE KNEE** の術後成績の比較

函館五稜郭病院整形外科 奴賀 賢, 北村公一, 小川考了, 小堺 豊,
佐藤 攻, 永澤雷太, 高野浩成, 西本竜史

日本リウマチ学会

第51回 平成19年4月26日～29日 於：横浜市

1. 人工膝関節置換術後のリハビリに **CPM** は本当に有効か

函館五稜郭病院整形外科 奴賀 賢, 小川考了, 北村公一, 小堺 豊,
佐藤 攻, 永澤雷太, 飛松秀和
札幌医科大学整形外科 倉 秀治, 寺本篤史

日本靴医学会

第22回 平成19年9月28日～29日 於：大阪市

1. 外側型ウエッジ足底板が足底力に及ぼす影響について

(パネルディスカッション)

札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治, 関根将利
札幌医大整形外科 舘田健児

東日本整形災害外科学会

第56回 平成19年9月21日～22日 於：軽井沢町

1. 変形性肘関節症に対する鏡視下関節形成術の術後成績

札幌医大整形外科 小笹泰宏, 和田卓郎, 射場浩介, 大木豪介,
森谷珠美, 山下敏彦
旭川厚生病院整形外科 織田 崇

北海道整形災害外科学会

第112回 平成19年1月27日～28日 於：札幌市

1. 手指に生じた脂肪腫の1例
釧路赤十字病院整形外科 阿部恭久, 大寺浩造, 津田 肇, 野中伸介
2. 橈骨骨折後に生じた軟部腫瘍の1例
札幌医大整形外科 谷代恵太, 加谷光規, 佐々木幹人, 織田 崇,
江森誠人, 和田卓郎, 山下敏彦
3. 肩甲骨に発生した myofibroma の1例
札幌医大整形外科 佐々木幹人, 加谷光規, 織田 崇, 谷代恵太,
和田卓郎, 山下敏彦
札幌医大病理部 松村忠紀, 山口岳彦, 長谷川匡
4. 神経線維腫症に併発した MPNST の治療成績
北海道がんセンター
整形外科 合田猛俊, 相馬 有, 平賀博明, 井須和男
5. 頸椎肢位が胸椎硬膜に及ぼす影響 —後縦靭帯骨化症モデルでの検討—
札幌医大整形外科 竹林庸雄, 吉本三徳, 川口 哲, 青木光広,
山下敏彦
札幌医大第二解剖 内山英一, 村上 弦
6. ビスホスホネート製剤の長期使用における骨吸収マーカー値の変化
札幌医大整形外科 射場浩介, 織田 崇, 畠山尚子, 小笹泰宏,
佐々木浩一, 山下敏彦
市立千歳市民病院整形外科 高田潤一
7. 長期経過観察が可能であった非連続性に発生した L1, L5 破裂骨折の一例
三和会札幌南整形外科病院 石井圭史, 早川 満, 小林大時, 片井 学,
工藤未来, 高橋延勝, 大和田修
8. 椎体骨折後偽関節における液体貯留型と気体貯留型の比較
札幌医大整形外科 川口 哲, 寺島嘉紀, 吉本三徳, 竹林庸雄,
山下敏彦
9. Ellis-von Creveld syndrome による外反膝の治療
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
札幌医大整形外科 山下敏彦

10. **MSM** グルコサミンサプリメントの膝関節痛に対する効果
 函館五稜郭病院整形外科 奴賀 賢
 札幌医大整形外科 渡邊耕太, 山下敏彦
 札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
 菊水整形外科 前野康次郎
 金沢大学医学部補完代替
 医療学講座 鈴木信孝
 富山県国際伝統医学センター 上馬場和夫
11. 当院における **TKA** ナビゲーションシステムの有用性についての検討
 函館五稜郭病院整形外科 奴賀 賢, 小川考了, 北村公一, 小堺 豊,
 佐藤 攻, 永澤雷太, 飛松秀和
12. 人工膝関節置換術においてエピネフリン入りリドカインを用いたドレーンクランプ法の術後疼痛と出血量に対する影響
 札幌医大整形外科 塩崎 彰, 渡邊耕太, 藤田安詞, 小林拓馬,
 山下敏彦
 札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
13. 深屈曲型 **TKA** の臨床成績と術後可動域
 札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
 札幌医大整形外科 山下敏彦, 大寺浩造, 渡邊耕太, 箕輪 剛
14. **TKA** において後十字靭帯が骨切りギャップに与える影響
 釧路赤十字病院整形外科 大寺浩浩, 津田 肇, 野中伸介, 阿部恭久
15. スピードスケートトップアスリートにおける **MRI** による身体組成評価
 ー大腿部ー
 札幌医大整形外科 渡邊耕太, 山下敏彦
 日本スケート連盟 高尾良英, 向井直樹, 飛田格子, 油井直子,
 医事委員会 村上成道, 片寄正樹
 国立スポーツ科学センター 奥脇 透, 本間俊行, 柳澤 修, 高橋英幸
16. 足趾に屈曲拘縮をきたした両足底線維腫症の1例
 札幌医大整形外科 小林拓馬, 渡邊耕太, 塩崎 彰, 藤田安詞,
 山下敏彦
 札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
17. **Chopart** 関節脱臼骨折の一例
 岩内協会病院整形外科 高橋信行, 倉田佳明
 札幌医大整形外科 渡邊耕太

18. 扁平足に対する踵骨内側移動骨切り術と長趾屈筋腱移行術の効果
 —新鮮死体足標本を用いた歩行シミュレーターによる解析—
 札幌医大整形外科 渡邊耕太, 山下敏彦
 札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
 Mayo Clinic Kitaoka HB., Berglund LJ,
 Kaufman KR., An KN.
19. 足関節捻挫後のスポーツ復帰の指標としての重心動揺計検査の有用性
 西岡第一病院 野村麻衣, 山本泰雄, 澤口悠紀, 山根裕司,
 リハビリテーション科 松田拓也, 栗山 渉, 小池 敦
 西岡第一病院整形外科 中野和彦, 井上篤志, 谷 雅彦, 小嶋昌規,
 瀧内敏朗
 札幌医大整形外科 渡邊耕太, 山下敏彦
20. 母指中手骨回旋骨切り術にてピンチ機能を再建した合短指症の1例
 札幌医大整形外科 藤田安詞, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇,
 相木比古乃, 小笹泰宏, 山下敏彦
 札幌医大保健医療学部 青木光広
21. 手根管症候群を呈した結核性屈筋腱腱鞘滑膜炎の一例
 札幌医大整形外科 瀧村浩介, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇
 青木光広, 山下敏彦
 恒心堂整形外科医院 佐藤敏文
22. 手根管症候群における正中神経掌皮枝領域の知覚異常の頻度と傾向
 市立赤平総合病院整形外科 小笹泰宏
 札幌医大整形外科 織田 崇, 和田卓郎, 山下敏彦
 滝川市立病院整形外科 辻 英樹
23. 尺骨短縮術の治療成績
 札幌医大整形外科 織田 崇, 和田卓郎, 射場浩介, 金谷耕平,
 青木光広
24. 橈骨遠位端骨折掌側 plate 固定後屈筋腱皮下断裂をきたした1例
 滝川市立病院整形外科 辻 英樹, 鍋田裕樹, 平岩哲郎, 藤原啓恭
25. 人口合成ペプチドハイドロゲル (Pura Matrix) を用いた骨髄間葉系細胞の骨分化誘導
 産業技術総合研究所 濱田一範, 廣瀬志弘, 大串 始
 札幌医大整形外科 山下敏彦
26. 骨形成不全症で生じた骨髄炎の治療経験
 札幌療育センター整形外科 江森誠人, 舘田健児, 宮川 健, 糸田瑞央,
 松山敏勝

27. ヒト滑膜由来細胞とアテロコラーゲンを用いて作製した三次元培養組織の繰り返し圧縮刺激による影響
 札幌医大整形外科 大坪英則, 鈴木智之, 山下敏彦
 大阪大学大学院医学研究科 中田 研, 室井悠里, 岩橋武彦, 中村憲正,
 器官制御外科学 吉川秀樹
28. 骨形成不全症に対するビスフォスファネート治療の成績—骨量増加・骨折予防効果と骨成長への影響を中心に—
 札幌医科大学整形外科 宮川 健
 札幌療育センター整形外科 舘田健児, 糸田瑞央, 松山敏勝
29. 当科で加療をおこなった先天性絞扼輪症候群の検討
 札幌医大整形外科 阿久津祐子, 射場浩介, 和田卓郎, 織田 崇,
 小笹泰宏, 山下敏彦
 札幌医大保健医療学部 青木光広
30. 脳性麻痺児への下肢の筋解離手術が移動機能の向上に寄与する予測因子について
 札幌療育センター整形外科 松山敏勝, 糸田瑞央, 舘田健児, 江森誠人
 札幌療育センター訓練課 高畠朋貴, 小神 博
31. 二分脊椎児の股関節脱臼に対する当センターの治療方針とその成績
 札幌療育センター整形外科 舘田健児, 松山敏勝, 糸田瑞央, 小林拓馬
 札幌医大整形外科 藤田安詞, 宮川 健, 江森誠人
32. SLR テストで誘発される腰痛
 釧路赤十字病院整形外科 津田 肇, 大寺浩造, 野中伸介, 阿部恭久
33. 外側型腰椎椎間板ヘルニアに対する内視鏡下椎間板切除術
 札幌医大整形外科 吉本三徳, 川口 哲, 竹林庸雄, 寺島嘉紀,
 山下敏彦
34. 腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下腰椎後方除圧術後に生じた椎間関節嚢腫の1例
 札幌医大整形外科 河村秀仁, 吉本三徳, 川口 哲, 竹林庸雄,
 寺島嘉紀, 山下敏彦
35. 腰椎変性疾患に対する内視鏡下手術治療の SF-36による QOL 評価
 札幌医大整形外科 寺島嘉紀, 吉本三徳, 竹林庸雄, 川口 哲,
 山下敏彦
36. 腰椎手術術後に生じた化膿性脊椎炎の2例
 釧路赤十字病院整形外科 阿部恭久, 大寺浩造, 津田 肇, 野中伸介
37. 広範囲硬膜外膿瘍を伴った腰椎化膿性椎間関節炎の一例
 旭川厚生病院整形外科 常陸和仁, 名越 智, 八島英基, 堀籠圭子
 道立江差病院整形外科 北嶋久美子, 武田真太郎

38. ラットにおける大腿骨頭壊死モデル作製と臓器障害
 札幌医大整形外科 岡崎俊一郎, 名越 智, 加谷光規
 佐々木幹人
 札幌医大法医学講座 松本博志
39. 当科における股関節離断症例の検討
 砂川市立病院整形外科 岩瀬岳人, 亀田和利, 小幡浩之, 宮野須一
40. 人工関節周囲骨折に対する治療経験 (症例報告)
 札幌医大整形外科 河村秀仁, 入船秀仁, 阿久津祐子, 土田芳彦
41. CT based hip navigation system を用いた THA の経験
 函館五稜郭病院整形外科 小堺 豊, 北村公一, 小川考了, 奴賀 賢,
 佐藤 攻, 永澤雷太, 飛松秀和
42. セメントレス人工股関節 (G2 ステム) の使用経験
 札幌医大整形外科 佐々木幹人, 名越 智, 加谷光規, 山下敏彦
43. AML 型セメントレス THA 後に高度骨萎縮を生じた症例の長期臨床経過
 札幌医大整形外科 加谷光規, 名越 智, 佐々木幹人, 山下敏彦
 くきた整形外科クリニック 久木田隆
44. 上腕骨近位端骨折に対する Targon PH の治療経験
 旭川厚生病院整形外科 八島英基, 名越 智, 堀籠圭子, 常陸和仁
45. Halder Humeral Nailing System を用いた上腕骨近位部骨折の治療経験
 室蘭日鋼記念病院整形外科 嘉野真允, 平山 傑, 井田和功, 関根将利,
 磯貝 哲
46. 肘部管症候群における原因疾患と肘部管内圧値についての検討
 札幌医大整形外科 射場浩介, 和田卓郎, 辻 英樹, 織田 崇,
 相木比古乃, 小笹泰宏, 山下敏彦
 札幌医大保健医療学部
 理学療法学科 青木光広
47. Spinoglenoid notch に発生したガングリオンに対する鏡視下手術の経験
 砂川市立病院整形外科 亀田和利, 宮野須一, 小幡浩之, 岩瀬岳人
48. 中高齢発症の反復性肩関節前方脱臼の病態と治療成績
 札幌医大整形外科 廣瀬聰明, 岡村健司, 野中伸介, 上野栄和,
 舘田健児, 山下敏彦
 西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗
 旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子

49. 反復性肩関節前方脱臼に対する **Bankart & Bristow** 変法の術後長期成績
 市立千歳市民病院整形外科 上野栄和, 井本憲志, 高田潤一, 中島門太
 札幌医大整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 野中伸介, 山下敏彦
 秋田大学整形外科 山本宣幸
50. 腱板断裂に対する鏡視下腱板修復の治療成績
 —第一次産業（漁業, 酪農）従事者の成績—
 釧路赤十字病院整形外科 野中伸介, 大寺浩造, 津田 肇, 阿部恭久
 札幌医大整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 山下敏彦
 西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗
51. 腱板断裂における上腕二頭筋長頭腱断裂の合併頻度
 札幌療育センター整形外科 舘田健児
 札幌医大整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明
 旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子
 釧路赤十字病院整形外科 野中伸介
 市立千歳市民病院整形外科 上野栄和
52. 肩関節初回前方脱臼後外旋位固定後の鏡視所見
 自衛隊札幌病院整形外科 田中祥貴, 今井智仁, 古賀龍二 渡邊樹一
 札幌医科大学整形外科 岡村健司
53. 当院における橈骨遠位端骨折の治療法
 日鋼記念病院整形外科 平山 傑, 磯貝 哲, 嘉野真允, 井田和功,
 関根将利
- 第113回 平成19年6月23日～24日 於：札幌市
1. ラット神経根絞扼モデルに対する選択的 5-HT₂ 受容体拮抗薬の影響
 滝川市立病院整形外科 竹内宏仁
 札幌医大整形外科 水野 諭, 川口 哲, 竹林庸雄, 山下敏彦
2. 環軸椎に発生した **diffuse-type giant cell tumor** の1例
 札幌医大整形外科 寺島嘉紀, 竹林庸雄, 井田和功, 吉本三徳,
 山下敏彦
 旭川厚生病院整形外科 川口 哲
3. 白石式アプローチを用いた頸椎椎弓切除術の経験
 滝川市立病院整形外科 石井圭史, 竹内宏仁, 五島和樹, 小林拓馬,
 鍋田裕樹
 旭川厚生病院整形外科 川口 哲, 堀籠圭子, 八島英基

4. 大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭後方回転骨切術の臨床成績
 札幌医大整形外科 佐々木幹人, 名越 智, 加谷光規, 舘田健児,
 山下敏彦
5. 広汎な osteolysis により periprosthetic fracture と implant の脱転を生じた
 THA の一例
 釧路赤十字病院整形外科 平岩哲郎
 札幌医大整形外科 名越 智, 加谷光規, 佐々木幹人, 山下敏彦
6. 骨頭-頸部間の modular 部の破綻により組織壊死を呈した THA の2例
 札幌医大整形外科 加谷光規, 名越 智, 佐々木幹人, 山下敏彦
 くきた整形外科クリニック 久木田隆
7. Wagner 型 revision stem を用いた人工股関節再置換術の2症例
 市立千歳市民病院整形外科 江森誠人, 井本憲志, 高田潤一, 中島門太
 札幌医大整形外科 名越 智, 佐々木幹人, 加谷光規, 山下敏彦
8. 大腿骨頭壊死に対するセメントレス人工骨頭置換術後の成績
 札幌医大整形外科 舘田健児, 名越 智, 加谷光規, 佐々木幹人,
 山下敏彦
9. 腱板断裂の形態と断裂サイズ, 罹病期間の関連性
 札幌医大整形外科 上野栄和, 岡村健司, 廣瀬聰明, 舘田健児,
 山下敏彦
10. 鏡視下腱板部分修復術の短期臨床成績
 札幌医大整形外科 廣瀬聰明, 岡村健司, 上野栄和, 舘田健児,
 山下敏彦
 西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗, 小嶋昌規
 旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子
 帯広第一病院整形外科 野中伸介
11. 腱板完全断裂症例における delamination の鏡視評価と頻度
 帯広第一病院整形外科 野中伸介
 札幌医大整形外科 岡村健司, 廣瀬聰明, 上野栄和, 舘田健児
 釧路赤十字病院整形外科 津田 肇
 西岡第一病院整形外科 瀧内敏朗
 山の手通八木病院 大寺浩造
 市立室蘭総合病院整形外科 阿部恭久
12. 腱板滑液包側不全断裂に対する鏡視下腱板縫合術の臨床成績
 旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子, 川口 哲, 八島英基, 織田 崇
13. 高齢発症の両反復性肩関節前方脱臼の1例
 札幌医大整形外科 舘田健児, 岡村健司, 廣瀬聰明, 上野栄和

14. 変形性肘関節症に対する鏡視下関節形成術の術後成績
 札幌医大整形外科 小笹泰宏, 和田卓郎, 射場浩介, 嘉野真允,
 森谷珠美, 大木豪介, 山下敏彦
 札幌医大保健医療学部 青木光広
 旭川厚生病院整形外科 織田 崇
15. 上腕骨外側上顆炎に対する鏡視下手術
 札幌医大整形外科 森谷珠美, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇,
 小笹泰宏
 札幌医大保健医療学部 青木光広
 札幌徳洲会病院外傷センター 辻 英樹
16. 鏡視下手術を行った肘関節後方障害の2例
 市立室蘭総合病院整形外科 阿久津祐子
 札幌医大整形外科 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇, 小笹泰宏,
 山下敏彦
17. MP 関節の伸展不全を伴った EPL 断裂の一例
 東北北海道病院整形外科 我満佳子, 薄井正道, 石崎仁英, 市山廣樹,
 池田清豪
 北海道スポーツ・手の外科
 研究所 石井清一
 帯広第一病院整形外科 野中伸介
18. 手根管症候群を呈した結核性屈筋腱腱鞘滑膜炎の一例
 釧路赤十字病院整形外科 瀧村浩介
 札幌医大整形外科 和田卓郎, 射場浩介, 青木光広, 山下敏彦
 恒心堂整形外科医院 佐藤敏文
 旭川厚生病院 織田 崇
19. 手指における Gloums 腫瘍の検討
 札幌医大整形外科 嘉野真允, 和田卓郎, 射場浩介, 小笹泰宏,
 山下敏彦
 札幌医大保健医療学部 青木光広
20. 当科で加療をおこなった母指多指症の検討
 札幌医大整形外科 射場浩介, 和田卓郎, 小笹泰宏, 織田 崇,
 山下敏彦
 札幌医大保健医療学部 青木光広
21. 横紋筋肉腫の亜型診断における FKHR プローブを用いた FISH 解析の有用性
 札幌医大整形外科 松村忠紀, 和田卓郎, 山下敏彦
 札幌医大病理診断学 長谷川匡

22. 骨軟部腫瘍を疑われて紹介された患者の検討
 北海道がんセンター 井須和男, 平賀博明, 合田猛俊, 相馬 有
23. NECO スタディーにおける治療中止と治療遅延
 北海道がんセンター 平賀博明, 合田猛俊, 相馬 有, 井須和男
24. 動脈塞栓術により加療を行った仙骨骨巨細胞腫の一例
 札幌医大整形外科 大西史師, 加谷光規, 和田卓郎, 名越 智,
 佐々木幹人, 山下敏彦
 札幌医大放射線科 小井戸一光
25. 両脛骨近位内顆部に疲労骨折を来した1例
 市立室蘭総合病院整形外科 河村秀仁, 石川一郎, 常陸和仁, 阿久津祐子,
 阿部恭久
26. 両側趾節間外反母趾に対して手術治療を行った1例
 札幌医大整形外科 家里典幸, 渡邊耕太, 箕輪 剛, 塩崎 彰,
 舘田健児, 木井雄一郎, 山下敏彦
27. 盲・聾・養護学校の児童・生徒における運動器障害に関するアンケート調査
 札幌医大整形外科 吉本正太, 射場浩介, 山下敏彦
 fクリニックさっぽろ 太田美穂
 札幌療育センター整形外科 松山敏勝
 札幌円山整形外科病院 山崎生久男
 北海道大学整形外科 小谷善久, 沢口直弘, 三浪明男
 清田小児科医院 三戸和昭
28. ビタミンD受容体による新たなカルシウム吸収機構
 札幌療育センター整形外科 藤田裕樹, 恩田和範, 松山敏勝
 札幌医大第二病理 澤田典均, 千葉英樹
 札幌医大整形外科 和田卓郎, 山下敏彦
 東京大学分子細胞生物学
 研究所 加藤茂明
29. メカニカルストレスがヒト滑膜由来幹細胞のヒアルロン酸産生に及ぼす影響
 札幌医大整形外科 大坪英則, 鈴木智之, 山下敏彦
 大阪大学大学院医学研究科
 器官制御外科学 中村憲正, 吉川秀樹, 中田 研
30. 末梢神経損傷における発現タンパク質のプロテオミクス解析
 札幌医大整形外科 相木比古乃, 和田卓郎, 射場浩介, 山下敏彦
 札幌医大分子機能解析部門 小海康夫

31. 両膝に発生した樹枝状脂肪腫の2例
 小樽協会病院整形外科 宮川 健
 札幌医大整形外科 渡邊耕太, 山下敏彦
 浦河赤十字病院整形外科 塩崎 彰
32. 尺骨短縮術の治療成績
 旭川厚生病院整形外科 織田 崇
 和田卓郎, 射場浩介, 金谷耕平, 山下敏彦
 札幌医大保健医療学部
 理学療法学科 青木光広
33. 手関節鏡視下に橈骨茎状突起切除を行った SLAC wrist の一例
 札幌医大整形外科 佐藤直一, 和田卓郎, 射場浩介, 小笹泰宏,
 織田 崇, 山下敏彦
 札幌医大保健医療学部
 理学療法学科 青木光広
34. 小菱形骨背側脱臼骨折の1例
 市立室蘭総合病院整形外科 阿部恭久, 津田 肇, 江口紀之, 平岩哲郎,
 瀧村浩介
 帯広第一病院整形外科 野中伸介
 山の手八木病院 大寺浩造
35. TFCC 損傷と鑑別を要した尺側手根伸筋腱鞘炎の4例
 札幌医大整形外科 大木豪介, 和田卓郎, 射場浩介, 大西史師,
 森谷珠美, 嘉野真允, 山下敏彦
36. 高齢者の化膿性脊椎炎
 札幌医大整形外科 吉本三徳, 竹林庸雄, 井田和功, 山下敏彦
 旭川厚生病院整形外科 川口 哲
 釧路赤十字病院整形外科 津田 肇
37. 胸腰椎骨折に対する後方 instrumentation を併用した経椎弓根的 HA 移植術のレントゲン評価
 札幌医大整形外科 井田和功, 吉本三徳, 竹林庸雄, 山下敏彦
 市立千歳市民病院整形外科 井本憲志
 札幌円山整形外科 松尾真二
38. 腰椎分離症に対する顕微鏡下分離修復術の成績
 札幌医大整形外科 竹林庸雄, 吉本三徳, 井田和功, 山下敏彦
 市立千歳市民病院整形外科 井本憲志
 釧路赤十字病院整形外科 津田 肇

39. 腰椎再手術に対する TLIF

釧路赤十字病院整形外科

津田 肇, 江口紀之, 平岩哲郎, 瀧村浩介,
阿部恭久, 野中伸介, 大寺浩造

日本免疫学会学術総会

第37回 平成19年11月20日～22日 於；東京都

1. Tetramer-based immunogenetic analysis of novel osteosarcoma antigen PBF
in patients with osteosarcoma

札幌医大整形外科

塚原智英, 川口 哲, 和田卓郎, 木村重治,
村瀬正樹, 名越 智, 加谷光規, 山下敏彦

札幌医大第一病理

鳥越俊彦, 佐藤昇志

千葉県がんセンター整形外科

石井 猛, 舘崎慎一郎

日本最小侵襲整形外科学会

第13回 平成19年12月8日 於：高松市

1. 外上顆炎の鏡視下手術. (シンポジウム)

札幌医大整形外科

和田 卓郎

3. 研究会

日本関節症研究会
東日本手の外科研究会
北海道骨粗鬆症研究会
北海道運動器再生医学研究会
北海道リウマチ研究会
北海道膝関節研究会
北海道脊椎疾患研究会
北海道肩関節研究会
北海道整形外科外傷研究会
北海道下肢と足部疾患研究会

日本関節症研究会

第12回 平成19年6月2日 於：京都市

1. 変形性膝関節症による疼痛に対する **MSM** グルコサミンサプリメントの効果
札幌医大整形外科 渡邊耕太, 山下敏彦
函館五稜郭病院整形外科 奴賀 賢
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
金沢大学医学部補完代替
療学講座 鈴木信孝
富山県国際伝統医学センター 上馬場和夫

東日本手の外科研究会

第21回 平成19年1月26日 於：東京都

1. 小児手指基節骨に発生した **Acute Plastic Bowing** の一例
函館五稜郭病院整形外科 佐藤 攻
2. 右示指 **MP** 関節橈側側副靭帯損傷によるクロスフィンガーの1例
札幌医大保健医療学部 青木光広
札幌医大整形外科 織田 崇, 小笹泰宏, 射場浩介, 相木比古乃,
和田卓郎
3. 高所で手作業を行う架線作業員の右母指尺側神経腫の1例
札幌医大整形外科 江森誠人, 和田卓郎, 射場浩介, 織田 崇,
塩崎 彰
札幌医大保健医療学部 青木光広

北海道骨粗鬆症研究会

第19回 平成19年1月20日 於：札幌市

1. アレンドロネートが疼痛改善に有効であった **Engelmann** 病の2症例
札幌医大整形外科 射場浩介, 織田 崇, 畠山尚子, 山下敏彦
札幌医大小児科 鎌崎穂高
千歳市民病院整形外科 高田潤一

北海道運動器再生医学研究会

第5回 平成19年2月9日 於 札幌市

1. 人工合成ペプチドハイドロゲルを基材に用いた骨髄間葉系細胞の骨分化誘導
産業技術総合研究所
セルエンジニアリング研究部門 濱田一範, 廣瀬志弘, 大串 始
札幌医大整形外科 山下敏彦

北海道リウマチ研究会

第32回 平成19年3月3日 於：札幌市

1. 両膝に高度の関節水腫をきたし、滑膜切除術を要した一症例
札幌医大整形外科 佐々木浩一, 渡邊耕太, 山下敏彦

北海道膝関節研究会

第41回 平成19年3月10日 於：札幌市

1. 健常者に生じた大腿四頭筋腱断裂の3例
留萌市立病院整形外科 佐藤貴博, 箕輪 剛, 平野 章, 倉 秀治,
札幌医大整形外科 山下敏彦
2. 大腿骨遠位部骨髓炎の治療過程で大きな骨欠損を生じた一症例
札幌医大整形外科 渡邊耕太, 塩崎 彰, 山下敏彦
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治

第42回 平成19年9月8日 於：札幌市

1. 診断に苦慮した右膝関節痛の1例
札幌医大整形外科 箕輪 剛, 渡邊耕太, 大坪英則, 松村忠紀,
山下敏彦

北海道脊椎疾患研究会

第37回 平成19年4月7日 於：札幌市

1. 環軸椎に発生した diffuse-type giant cell tumor の1例
札幌医大整形外科 寺島嘉紀, 竹林庸雄, 吉本三徳, 井田和功,
山下敏彦
旭川厚生病院整形外科 川口 哲

北海道肩関節研究会

第11回 平成19年3月17日 於：札幌市

1. 肩甲下筋腱断裂に対し、鏡視下縫合術を行った2例
旭川厚生病院整形外科 堀籠圭子, 川口 哲, 八島英基, 常陸和仁
2. 術後10年が経過した高齢発症反復性肩関節前方脱臼の一例
札幌医大整形外科 廣瀬聡明, 岡村健司
3. 新鮮遺体標本を用いたモーション解剖アトラスの製作
札幌医大保健医療学部 青木光広

第12回 平成19年9月1日 於：札幌市

1. 骨性 Bankart 損傷に対する鏡視下 Bankart 修復術 –骨片固定の一方法–
札幌医大整形外科 廣瀬聡明, 岡村健司
2. 肩甲上神経麻痺を伴うガングリオンの病態について –自験例からの考察–
札幌医科大学整形外科 岡村健司, 廣瀬聡明

北海道整形外科外傷研究会

第115回 平成19年2月24日 於：札幌市

1. Three column theory に基づく橈骨遠位端骨折の小経験
札幌医大
高度救命救急センター 入船秀仁, 橋本功二, 土田芳彦
札幌医大整形外科 塩崎 彰, 阿久津裕子, 谷代恵太, 宮川 健,
小林拓馬, 河村秀仁, 瀧村浩介
2. 指尖部損傷サルベージ手術の1例
函館五稜郭病院整形外科 佐藤 攻

第116回 平成19年8月25日 於：札幌市

1. 種々の問題を生じた骨盤骨折を伴う多発外傷の1例
札幌医大 中山 央, 入船秀仁, 高橋信行, 佐藤直一,
高度救命救急センター 吉本正太, 村田憲治
2. 血管損傷を伴う大腿骨骨折の検討
札幌医大 高橋信行, 入船秀仁, 中山 央
高度救命救急センター
徳洲会病院外傷センター 土田芳彦

3. 指尖部損傷に対する創傷被覆材（ソープサン，ハイドロサイト）を用いた保存治療の経験 ―本法とアルミホイル法との比較―

札幌医大整形外科 森谷珠美

札幌医大

高度救命救急センター 入船秀仁

小樽掖済会病院整形外科 西 雅子

小樽協会病院整形外科 三名木泰彦

南郷通り整形外科 杉本禎志

4. 手の外科モーション解剖アトラスの製作

札幌医大保健医療学部 青木光広

北海道下肢と足部疾患研究会

第1回 平成19年2月3日 於：札幌市

1. 脳梗塞後に生じた足趾変形に対する手術治療の小経験

札幌医大整形外科 塩崎 彰，渡邊耕太，山下敏彦

札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治

市立室蘭病院整形外科 中山 央

第2回 平成19年8月4日 於 札幌市

1. 骨欠損を伴った外傷性距骨骨軟骨損傷の一例

札幌医大整形外科 吉本正太，渡邊耕太，塩崎 彰，箕輪 剛，
大坪英則，山下敏彦

4. その他の学会・研究会

SERM 学術研究会学術集会

解剖学会東北・北海道地方会

東北整形外科学会

日本軟骨代謝学会

日本法医学会総会

臨床免疫学会 **Midwinter Seminar**

基盤的癌免疫研究会

救急整形外傷シンポジウム

空知医師会集団会

骨粗鬆症フロンティア勉強会

札幌手の外科セミナー

秋田県整形外科医会

神経因性疼痛研究会

滝川市医師会集団会

超音波骨折研究会

湯の川温泉外傷セミナー

日本イリザロフ法研究会

日本ヒトプロテオーム機構大会

骨軟部肉腫研究会

Forum of the Surgical Society for Musculoskeletal Sarcoma

北海道病理談話会

道南整形外科研究会（溪和会）

臨床解剖研究会

肩の運動機能研究医会

北海道セロトニン研究会

SERM 学術研究会学術集会

第3回 平成19年5月12日 於：東京都

1. ロキシフェンの治療評価 –Hip Structure Analysis を中心に–

市立千歳市民病院整形外科	高田潤一, 井本憲志, 鳥越俊彦, 佐藤昇志
大阪市立大学老年内科	三木隆己, 中 弘志
蒼龍会井上病院	中塚喜義, 田畑 勉
和田産婦人科	和田博司
大阪市立大学代謝内分泌 病態内科	今西康雄
札幌医科大学整形外科	射場浩介, 山下敏彦

解剖学会東北・北海道地方会

第53回 平成19年9月30日 於：札幌市

1. 動態映像より見た胸郭出口での腕神経叢の圧迫と緊張度.

札幌医大保健医療学部	青木光広
札幌医大第一解剖	辰巳治之
札幌医大第二解剖	鈴木大輔

東北整形災害外科学会

第105回 平成19年6月29日～30日 於：福島市

1. 腱板断裂肩における腱板構成筋のサルコメア長について

秋田大学整形外科	富岡 立, 川洋 至, 木島泰明, 山本宣幸, 阿部秀一, 菊池一馬, 島田洋一
----------	---

日本軟骨代謝学会

第20回 平成19年3月2日～3日 於：岡山市

1. ヒト滑膜由来幹細胞を用いて作製した三次元培養組織の繰り返し圧縮刺激負荷による影響

大阪大学大学院医学研究科 器官制御外科学整形外科	大坪英則, 中田 研, 室井悠里, 岩橋武彦, 鈴木智之, 中村憲正, 吉川秀樹
札幌医大整形外科	山下敏彦

日本法医学会総会

第91回 平成19年5月16日～18日 於：秋田市

1. アルコール急死モデルにおける生体防御機構の動態
札幌医大法医学 岡崎俊一郎, 西谷陽子, 片田竜一,
梅谷宏二郎, 矢島秀教, 松本博志

臨床免疫学会 Midwinter Seminar

第1回 平成19年2月21日～24日 於：沖縄

1. 骨肉腫がんワクチン療法の開発
札幌医大整形外科 塚原智英, 川口 哲, 和田卓郎, 山下敏彦
札幌医大第一病理 鳥越俊彦, 佐藤昇志

基盤的癌免疫研究会

第11回 平成19年7月11日～12日 於：東京都

1. Immunodominance of novel osteosarcoma antigen PBF in patients with Osteosarcoma.
札幌医科大学整形外科 塚原智英, 川口 哲, 和田卓郎, 木村重治,
村瀬正樹, 名越 智, 加谷光規, 山下敏彦
札幌医科大学第一病理 鳥越俊彦, 佐藤昇志
千葉県がんセンター整形外科 石井 猛, 館崎慎一郎

救急整形外傷シンポジウム

第13回 平成19年3月15日～18日 於：沖縄市

1. 上腕骨遠位部粉碎骨折に対する治療 (AO 13-C3)
函館五稜郭病院整形外科 佐藤 攻
2. 人工膝関節置換術後大腿骨顆上骨折の4例
留萌市立病院整形外科 平野 章, 箕輪 剛, 佐藤貴博, 山下敏彦

空知医師会集団会

平成19年11月15日 於：砂川市

1. 高位脛骨骨切り術後の大腿骨顆上骨折により生じた高度外反変形膝に対して人工関節置換術を行った1例
砂川市立病院整形外科 小幡浩之, 三好俊行, 木村重治, 藤田安詞,
宮野須一

骨粗鬆症フロンティア勉強会

第5回 平成19年7月13日 於：札幌市

1. マウス閉経後骨粗鬆症モデル血漿を用いた骨動態マーカーのプロテオミクス解析
札幌医大整形外科 佐々木浩一, 小笹泰宏, 射場浩介, 和田卓郎,
山下敏彦
札幌医大分子機能解析部門 小海康夫

札幌手の外科セミナー

平成19年11月17日～18日 於：札幌市

1. 肘関節脱臼の治療
函館五稜郭病院整形外科 佐藤 攻

秋田県整形外科医会

第45回 平成19年3月17日 於：秋田市

1. 脛骨粗面の発達からみた Osgood-Schlatter 病の発生メカニズムについて
秋田大学整形外科 富岡 立, 皆川洋至, 高橋 周, 山本宣幸,
湊 貴至, 阿部秀一, 木島泰明, 菊池一馬,
赤塚牧子

神経因性疼痛研究会

第5回 平成19年9月21日 於：軽井沢町

1. 神経根性疼痛への交感神経の関与：行動学的, 免疫学的研究
日鋼記念病院整形外科 水野 諭
札幌医大整形外科 寺島嘉紀, 谷本勝正, 高畑茂雄, 竹林庸雄,
山下敏彦

滝川市医師会集談会

第26回 平成19年9月26日 於：滝川市

1. 当科における内視鏡下腰椎椎間板ヘルニア摘出術 (MED) の成績
滝川市立病院整形外科 小林拓馬, 鍋田裕樹, 石井圭史, 竹内宏仁,
五藤和樹
2. 白石式アプローチを用いた頸椎椎弓形成術の経験
滝川市立病院整形外科 石井圭史, 竹内宏仁, 五藤和樹, 小林拓馬,
鍋田裕樹

超音波骨折研究会

第10回 平成19年1月18日 於：大阪市

1. LIPUS Ellis-von Creveld syndrome に伴う外反膝の治療
札幌医大整形外科 倉 秀治, 舘田健児

湯の川温泉外傷セミナー

平成19年2月3日～4日 於：函館市

1. 上腕骨遠位部骨折の診断と治療
函館五稜郭病院整形外科 佐藤 攻

日本イリザロフ法研究会

第13回 平成19年9月8日 於：東京都

1. Ellis-von Creveld syndrome に伴う外反膝の治療
札幌鉄道病院整形外科 倉 秀治
札幌医大整形外科 舘田健児, 箕輪 剛

日本ヒトプロテオーム機構大会

第5回 平成19年7月30日～31日 於：東京都

1. マウス閉経後骨粗鬆症モデル血漿を用いた骨動態マーカーのプロテオミクス解析
札幌医大整形外科 佐々木浩一, 小笹泰宏, 射場浩介,
相木比古乃, 和田卓郎, 山下敏彦
札幌医大分子機能解析部門 小海康夫, 堀 司, 苗代康可, 相馬 仁

日本骨軟部肉腫研究会

第72回 平成19年5月23日 於：神戸市

1. 滑膜肉腫に対するペプチドワクチン療法の第1相臨床試験—経過報告—,
札幌医大 整形外科
MOG 共同研究 和田卓郎

Forum of the Surgical Society for Musculoskeletal Sarcoma

第19回 平成19年3月31日～4月1日 於：東京都

1. 87-Year Old Female, Myxofibrosarcoma of the left forearm.
札幌医大整形外科 加谷光規, 和田卓郎, 名越 智, 佐々木幹人,
山下敏彦

北海道病理談話会

第40回 平成19年9月1日 於：札幌市

1. Identification of cancer stem cells in human bone and soft tissue sarcomas

札幌医大整形外科	村瀬正樹, 川口 哲, 木村重治, 塚原智英, 和田卓郎, 山下 敏彦
札幌医大第一病理 理化学研究所発生再生科学総 合研究センター分化転換研究 チーム	鳥越俊彦, 佐藤昇志 内橋義人, 近藤 亨

道南整形外科研究会（溪和会）

第53回 平成19年9月1日 於：函館市

1. 蜂窩織炎類似の臨床症状を呈した脛骨近位部 **insufficiency fracture** の一例

道立江差病院整形外科	武田真太郎, 金谷久美子
------------	--------------

2. TKA ナビゲーションシステムの有用性についての検討

函館五稜郭病院整形外科	高野浩成, 小川孝了, 北村公一, 小堺 豊, 奴賀 賢, 佐藤 攻, 永澤雷太, 西本竜史
-------------	---

3. 肩甲帯損傷を伴った烏口突起骨折の治療経験

市立室蘭総合病院	阿部恭久, 石川一郎, 常陸和仁, 阿久津祐子, 河村秀仁
----------	----------------------------------

臨床解剖研究会

第11回 平成19年7月7日 於：富山市

1. 肩甲・上腕関節運動と筋・腱および関節包の伸張性

札幌医大保健医療学部	青木光広
札幌医大第一解剖	辰巳治之

肩の運動機能研究会

第4回 平成19年10月12日 於：宇都宮市

1. 未固定遺体標本による肩関節後方関節包の伸張肢位の検討

札幌医大保健医療学部	泉水朝貴, 村木孝行, 青木光広, 日高恵喜, 藤井 岬, 宮本重範
札幌医大第一解剖	辰巳治之

2. 肩腱板縫合術後の肩関節可動域変化：新鮮遺体肩を用いた研究

札幌医大保健医療学部	村木孝行, 青木光広, 泉水朝貴, 内山英一, 宮本重範
札幌医大第一解剖	辰巳治之

北海道セロトニン研究会

第12回 平成19年2月24日 於：札幌市

1. ラット神経根絞扼モデルに対する5-HT₂受容体拮抗薬の影響

浦河赤十字病院整形外科	竹内宏仁
札幌医大整形外科	水野 諭, 川口 哲, 竹林庸雄, 山下敏彦
札幌医大第一病理	鳥越俊彦, 佐藤昇志

Ⅲ. 講 演

3月31日	第15回日本運動器リハビリテーション学会研修会 「アスリートの腰痛性疾患」 (日整会教育研修講演)	於：札幌市 山下敏彦
4月21日	第6回びわこスポーツ傷害フォーラム 「運動器の痛みのメカニズム」 (日整会教育研修講演)	於：大津市 山下敏彦
5月12日	第32回心樹内科研修会 「腰痛のメカニズムと最新の治療」	於：札幌市 山下敏彦
5月27日	第80回日本整形外科学会学術総会平安セミナー 「整形外科領域における痛み ー発生メカニズムとその対策ー」 (日整会教育研修講演)	於：神戸市 山下敏彦
6月26日	平成19年度第3回江別医師会研修会 「腰痛のメカニズムと最新の治療」	於：江別市 山下敏彦
7月18日	留萌医師会学術講演会 「腰痛のメカニズムと最新の治療」	於：留萌市 山下敏彦
7月22日	第36回北整学会特別講演 「腰痛のメカニズムと最新の治療」	於：札幌市 山下敏彦
7月24日	麻生整形外科病院講演会 「腰痛のメカニズムと最新の治療」	於：札幌市 山下敏彦
8月7日	札幌医科大学オープンキャンパス模擬講義 「スポーツ医学 ー学校スポーツからプロスポーツまで」	於：札幌市 山下敏彦
9月1日	第53回道南整形外科学会特別講演 「運動器の痛み ーメカニズムと臨床ー」 (日整会教育研修講演)	於：函館市 山下敏彦
9月29日	新潟骨粗鬆症学術講演会 「骨粗鬆症に伴う痛み ーメカニズムと治療ー」 (日整会教育研修講演)	於：新潟市 山下敏彦
11月27日	アステラス製薬 Advisory Doctor Meeting 「整形外科領域の痛みのメカニズム」	於：札幌市 山下敏彦
6月2日	第39回日本骨軟部腫瘍研究会 「骨軟部腫瘍の免疫療法」 (日整会教育研修講演)	於：札幌市 和田卓郎

10月11日	札幌市聴覚障害者社会生活教室 「骨粗鬆症」	於：札幌市 和田卓郎
11月10日	北海道整形外科勤務医会合同講演会 「肘関節疾患の鏡視下手術」 (日整会教育研修講演)	於：札幌市 和田卓郎
9月20日	北方圏国際医学交流ヘルシンキ大学整形外科セミナー ①「Rotational acetabular osteotomy in Japan.」 ②「Clinical results of cementless cylindrical THA with subtrochanteric shortening femoral osteotomy.」	於：ヘルシンキ 名越 智
9月1日	第13回 秋期手の外科研修会 「未固定解剖標本を用いたモーション解剖アトラスによる 手指の機能解剖」	於：大阪市 青木光広
9月23日	兵庫県手の外科症例検討会 「未固定解剖標本を用いたモーション解剖アトラスによる 手指の機能解剖」	於：神戸市 青木光広
11月10日	第14回 奈良骨関節研究会 「掌側アプローチでおこなう三角線維軟骨複合体修復術—未固定解剖標 本を用いたモーション解剖アトラスによる観察を含めて」	於：奈良市 青木光広
11月16日	札幌手の外科セミナー 「屈筋腱縫合術の抗張力について」	於：札幌市 青木光広
11月16日	札幌手の外科セミナー 「第62回米国手の外科学会参加記」	於：札幌市 青木光広
5月19日	骨粗鬆症フロンティア研究会 「骨粗鬆症と鑑別を要した骨代謝疾患」	於：札幌市 射場浩介
6月28日	夏季骨粗鬆症セミナー 「骨粗鬆症診断における骨吸収マーカーの有用性と問題点」	於：札幌市 射場浩介
6月9日	卒後研修セミナー 「頸椎外傷 allen 分類について」	於：札幌市 竹林庸雄
6月30日	神経と痛みを語る会 「椎間関節由来の腰痛」	於：東京都 竹林庸雄
9月15日	脊椎と痛み国際シンポジウム 「Effects of Sympathetic Nervous System on Low Back Pain and Radicular Pain」	於：札幌市 竹林庸雄

- 11月22日 National University of Singapore, Seminar 於：シンガポール
「Effect of Nucleus Pulposus on the Neural Activity of the
Dorsal Root Ganglion and Spinal root」 竹林庸雄
- 12月1日 The 2nd Taiwan Spine Summit Forum 於：台北
「Effects of Sympathetic Nervous System on Low
Back Pain and Radicular Pain」 竹林庸雄
- 8月3日 - 4日 関節鏡セミナー 於：大阪市
「肩甲上神経麻痺を伴うガングリオンならびに
Bennett 病変に対する鏡視下手術手技」 岡村健司
- 3月17日 第4回札幌肩関節鏡手術セミナー 於：札幌市
「ハンズオンセッション：肩関節鏡視下手術の手術手技の実際」
岡村健司
- 1月7日 - 12日 The 5th Mitek Shoulder Arthroscopy Course
(Cadaver Training) 於：ハワイ
「Arthroscopic Shoulder Surgery」 岡村健司
- 2月8日 骨の勉強会講演 於：札幌市
「実践的な骨粗鬆症治療」 高田潤一
- 9月15日 第8回神奈川骨粗鬆症治療フォーラム 特別講演 於：横浜市
「DXAによる骨強度の評価—大腿骨近位部骨折と Hip Structural
Analysis—」 高田潤一
(日整会教育研修講演)
- 5月19日 骨粗鬆症フロンティア研究会 於：札幌市
「関節リウマチの薬物治療」 渡邊耕太
- 9月8日 - 18日 第二回日韓足の外科学会トラベリングフェロー 於：ソウル
「Medial Displacement Calcaneal Osteotomy and FDL
Transfer for Posterior Tibial Tendon Dysfunction and
Flatfoot — Cadaveric Study」 於：カンジュ
渡邊耕太
- 11月14日 第108回苫小牧整形外科集談会 於：苫小牧市
「腱板断裂の診断と治療 ～基礎知識から最近の話題まで～」
廣瀬聰明
- 7月11日 第106回苫小牧整形外科集談会 於：苫小牧市
「内視鏡下腰椎後方手術の経験」 吉本三徳
(日整会教育研修講演)

11月7日	札幌脊椎外科学術講演会 「腰部脊柱管狭窄症術後に遺残するしびれに対する リマプロストアルファデクスの有用性」	於：札幌市 吉本三徳
9月15日	JA 北海道厚生連理学療法士研修会 「手の外科－拘縮，腱損傷と最近の話題－」	於：旭川市 織田 崇
10月27日	旭川市民フォーラム－骨の健康を考えよう 「生活習慣と骨粗鬆症」	於：旭川市 織田 崇
9月27日	AO Spine Interactive Course Tokyo 2007 「AO Spine fellowship report」	於：東京都 渡邊吾一
11月28日	滝川市医師会公開オープンカンファレンス 「腰椎疾患の治療」	於：滝川市 鍋田裕樹
11月17日	日高病院薬剤師会学術講演会 「整形外科領域の痛み－運動器不安定症に関連して－」	於：浦河市 堀 清成
2月3日	平成18年度日高医師会 転倒予防教室 「高齢者の転倒」	於：静内町 竹内宏仁

Ⅳ. 受 賞

高田 潤一

平成19年度 日本骨粗鬆症学会 研究奨励賞
「Hip Structure Analysis を用いた骨粗鬆症の治療評価」

竹林 庸雄

日本脊椎脊髄病学会 Asian traveling fellow

渡邊 耕太

日韓足の外科 traveling fellow

織田 崇

東日本整形災害外科学会学術奨励賞
「橈骨遠位端骨折変形治療の治療成績－橈骨 closing wedge osteotomy と尺骨短縮術の併用－」

塚原 智英

第1回 臨床免疫学会 Midwinter Seminar エクセレントアドバイザー賞

入船 秀仁

第17回 北海道整形災害外科学会 学術奨励賞
「Aberrant Laminin β 3 Isoforms Downstream of EWS-ETS Fusion Genes in Ewing Family Tumors」

山本 宣幸

太田記念学術奨励賞
「The Effect of the Inferior Capsular Shift on Shoulder Intra-articular Pressure : A Cadaveric Study」他9編

V. 論 文

- 1) 教室員が主著者あるいは共著者の論文を全て集録した。したがって、集録されている論文には、当教室から出された論文の外に、教室員が他施設に勤務中に、あるいは研修中に作成された論文、それに共同研究者による論文も含まれる。
- 2) 札幌医科大学に在籍する当教室の兼務教官及び非常勤講師が関係した論文は、教室員の場合と同じ扱いにした。しかし、学外の非常勤講師の場合は、教室員と共著の場合のみをここに集録した。
- 3) 論文はすでに発表されているもののみを集録し、印刷中のものは含まれない。内容に応じて、欧文原著、邦文原著、総説、著書、その他（訳書を含む）に細分類して掲載した。

1. 欧文原著

1. Sasaki M, Nagoya S, Kaya M, Yamashita T.
Anterior slip of the capital femoral epiphysis. A case report.
J Bone Joint Surg 89-A : 855-858, 2007.
2. Ohtera K, Kura H, Yamashita T, Ohyama N .
Long-term follow-up of tuberculosis of the proximal part of the tibia
involving the growth plate. A case report.
J Bone Joint Surg 89-A : 399-403, 2007.
3. Itoi E, Hatakeyama Y, Sato T, Kido T, Minagawa H, Yamamoto N, Wakabayashi
I, Nozaka K.
Immobilization in external rotation after shoulder dislocation reduces the risk
of recurrence ; A randomized controlled trial
J Bone Joint Surg 89-A : 2124-2131, 2007.
4. Wada T, Kawai A, Ihara K, Sasaki M, Sonoda T, Imaeda T, Yamashita T.
Construct validity of the Enneking score for measuring function in patients
with malignant or aggressive benign tumours of the upper limb.
J Bone Joint Surg 89-B : 659-663, 2007.
5. Mizuno S, Takebayashi T, Kirita T, Tanimoto K, Tohse N, Yamashita T.
The effects of the sympathetic nerves on lumbar radicular pain. A behavioral
and immunohistochemical study.
J Bone Joint Surg 89-B : 1666-1672, 2007.
6. Watanabe G, Kawaguchi S, Matsuyama T, Yamashita T.
Correlation of scoliotic curvature with Z-score bone mineral density and body
mass index in patients with osteogenesis imperfecta.
Spine 32 : E488-494, 2007.
7. Takeuchi H, Kawaguchi S, Ohwada O, Kobayashi H, Hayakawa
M, Takebayashi T, Torigoe T, Sato N, Yamashita T.
Plasma neuropeptides in patients undergoing lumbar discectomy.
Spine 32 : E79-E84, 2007.
8. Kirita T, Takebayashi T, Mizuno S, Takeuchi H, Kobayashi T, Fukao
M, Yamashita T, Tohse N.
Electrophysiological changes in dorsal root ganglion neurons and behavioral
changes in a lumbar radiculopathy model.
Spine 32 : E65-72, 2007

9. Kimura S, Kozakai Y, Kawaguchi S, Tsukahara T, Ida K, Murase M, Matsumura T, Kaya M, Torigoe T, Wada T, Sato N, Yamashita T. Clonal T-cell response against autologous pleomorphic malignant fibrous histiocytoma antigen presented by retrieved HLA-A*0206. *J Orthop Res* 12 : [Epub ahead of print], 2007.
10. Takada J, Beck TJ, Iba K, Yamashita T. Structural trends in the aging proximal femur in Japanese postmenopausal women. *Bone* 41 : 97-102, 2007.
11. Takada J, Iba K, Imoto K, Yamashita T. Changes in bone resorption markers among Japanese patients with postmenopausal osteoporosis treated with alendronate and risedronate. *J Bone Miner Metab* 15 : 142-146, 2007.
12. Hamada K, Hirose M, Yamashita T, Ohgushi H. Spatial distribution of mineralized bone matrix produced by marrow mesenchymal stem cells in self-assembling peptide hydrogel scaffold. *J Biomed Mater Res* 84-A, 128-136, 2007.
13. Oda T, Wada T, Isogai S, Iba K, Aoki M, Yamashita T. Corrective osteotomy for volar instability of the distal radioulnar joint associated with radial shaft malunion. *J Hand Surg* 32E : 573-577, 2007.
14. Teramoto A, Kura H, Uchiyama E, Suzuki D, Yamashita T. Three-dimensional analysis of ankle instability after tibiofibular syndesmosis injuries : A biomechanical experimental study. *Am J Sports Med* 16 : [Epub ahead of print], 2007.
15. Yamamoto N, Itoi E, Abe H, Minagawa H, Seki N, Shimada Y, Okada K. Contact between the glenoid and the humeral head in abduction, external rotation, and horizontal extension : A new concept of glenoid track. *J Shoulder Elbow Surg* 16 : 649-656, 2007.
16. Yamamoto N, Itoi E, Tuoheti Y, Seki N, Abe H, Minagawa H, Shimada Y, Okada K. Glenohumeral joint motion after medial shift of the attachment site of the supraspinatus tendon : a cadaveric study. *J Shoulder Elbow Surg* 16 : 373-378, 2007.

17. Takasaki H, Aoki M, Muraki T, Uchiyama E, Murakami G, Yamashita T.
Muscle strain on the radial wrist extensors during motion-simulating stretching exercises for lateral epicondylitis : A cadaveric study.
J Shoulder Elbow Surg 16 : 854-858, 2007.
18. Uchiyama S, Imaeda T, Toh S, Kusunose K, Sawaizumi T, Wada T, Okinaga S, Nishida J, Omokawa S.
Comparison of responsiveness of the Japanese Society for Surgery of the Hand version of the carpal tunnel syndrome instrument to surgical treatment with DASH, SF-36, and physical findings.
J Orthop Sci 12 : 249-253, 2007.
19. Imaeda T, Uchiyama S, Toh S, Wada T, Okinaga S, Sawaizumi T, Nishida J, Kusunose K, Omokawa S.
Validation of the Japanese Society for Surgery of the Hand version of the Carpal Tunnel Syndrome Instrument.
J Orthop Sci 12 : 14-21, 2007.
20. Kaya M, Wada T, Nagoya S, Yamashita T.
Prevention of postoperative progression of pulmonary metastases in osteosarcoma by anti-angiogenic therapy using endostatin.
J Orthop Sci 12 : 562-567, 2007.
21. Imoto K, Takebayashi T, Kanaya K, Kawaguchi S, Katahira G, Yamashita T.
Quantitative analysis of sensory functions after lumbar discectomy using current perception threshold testing.
Eur Spine J 16 : 971-975, 2007.
22. Oshima Y, Sasaki Y, Negishi H, Idogawa M, Toyota M, Yamashita T, Wada T, Nagoya S, Kawaguchi S, Yamashita T, Tokino T.
Antitumor effect of adenovirus-mediated p53family gene transfer on osteosarcoma cell lines.
Cancer Biol Ther 6 : e1-e7, 2007.
23. Takeda S, Iwai A, Nakashima M, Fujikura D, Chiba S, Li HM, Uehara J, Kawaguchi S, Kaya M, Nagoya S, Wada T, Yuan J, Rayter S, Ashworth A, Reed JC, Yamashita T, Uede T, Miyazaki T.
LKB1 is crucial for TRAIL-mediated apoptosis induction in osteosarcoma.
Anticancer Res 27 : 761-768, 2007.

24. Otsubo H, Shino K, Nakamura N, Nakata K, Nakagawa S, Koyanagi M.
Arthroscopic evaluation of ACL grafts reconstructed with the anatomical two-bundle technique using hamstring tendon autograft.
Knee Surg, Sports Traumatol and Arthrosc 15 : 720-728, 2007.
25. Yoshimoto M, Nonaka S, Isogai S, Kosukegawa I, Yamashita T.
Bilateral facet dislocation at the lumbosacral joint. A case study and literature review.
Injury extra 38 : 54-58, 2007.
26. Kato M, Echigo A, Ohta H, Ishiai S, Tsubota S, Aoki M, Uchiyama E.
The accuracy of goniometric measurement of PIP joints in fresh cadavers : Comparison between types of measurement method, types of goniometer, and fingers.
J Hand Ther 20 : 12-19, 2007.
27. Hirose T, Kawaguchi S, Kanaya K, Kon S, Inobe M, Wada T, Yamashita T, Uede T.
Comprehensive analysis of time course and intensity of costimulatory molecule expression in rat composite tissue allografts.
Hokkaido J Orthop Trauma 49 : 32-39, 2007.
28. Muraki T, Aoki M, Uchiyama E, Miyasaka T, Murakami G, Miyamoto S.
Strain on the repaired supraspinatus tendon during manual traction and translational glide mobilization on the glenohumeral joint : A cadaveric biomechanics study.
Manual Ther 12 : 231-239, 2007.
29. Muraki T, Aoki M, Uchiyama E, Takasaki H, Murakami G, Miyamoto S.
A cadaveric study of strain on the subscapularis.
Arch Phys Med Rehabil 88 : 941-946, 2007.
30. Takebayashi T, Yamashita T.
Sympathetic Afferent and Efferent Effects on the Low Back and Radicular Pain.
Edt, Mitsuyasu Kaneko.
Nova Science Publishers, New York, 126-135, 2007.

31. Hosono A, Yamaguchi U, Makimoto A, Endo Makoto, Watanabe A, Shimoda T, Kaya M, Matumura T, Sonobe H, Kusumi T, Yamaguchi T, Hasegawa T. Utility of immunohistochemical analysis for cyclo-oxygenase 2 in the differential diagnosis of osteblastoma and osteosarcoma. *J Clin Pathol* 60 : 410-414, 2007.
32. Nagoya S, Kaya M, Sasaki M, Kuwabara H, Iwasaki T, Yamashita T. Transtrochanteric rotational osteotomy for severe slipped capital femoral epiphysis. Treatment of osteonecrotic change in the hip. Joint preservation or Joint replacement? Edt.Sofue M, Endo N., Tokyo, Springer Japan, 2007, 27-32.

2. 邦文原著

1. 塚原智英, 川口 哲, 鍋田裕樹, 和田卓郎, 木村重治, 村瀬正樹, 井田和功, 小堺百合子, 名越 智, 加谷光規, 鳥越俊彦, 佐藤昇志, 山下敏彦.
骨肉腫がんワクチン療法の開発.
北海道整災外 48:22-26, 2007.
2. 相木比古乃, 和田卓郎, 村上孝徳, 青木光広, 横串算敏, 山下敏彦:
当科における上肢 CRPS 患者.
北海道整災外 48:45-48, 2007.
3. 堀籠圭子, 岡村健司, 廣瀬聡明, 山本宣幸, 合六孝広:
腱板断裂に対する重層固定法を用いた鏡視下腱板修復術の臨床成績.
肩関節 31:397-400, 2007.
4. 舘田健児, 廣瀬聡明, 野中伸介, 岡村健司:
Stiff-person 症候群に生じが陳旧性両肩関節後方脱臼の 1 例.
肩関節 31:449-451, 2007.
5. 小島昌規, 青木光広:
肩腱板縫合用スーチャーアンカーの引き抜き強度:生体工学的研究.
肩関節 31:465-468, 2007.
6. 上野栄和, 高田潤一, 井本憲志, 岡村健司, 廣瀬聡明, 山本宣幸:
反復性肩関節前方脱臼に対する Bankart & Bristow 変法の術後長期成績.
肩関節 31:481-483, 2007.
7. 射場浩介, 和田卓郎, 青木光広, 辻 英樹, 織田 崇, 山下敏彦:
屈指症に対する手術成績の検討.
日小整会誌 16:26-29, 2007.
8. 青木光広:
新鮮遺体を用いたモーション解剖アトラスによる手指の機能解剖.
日本手の外科学会 第13回秋期教育研修会テキスト 13:23-43, 2007.
9. 高田潤一, 井本憲志, 射場浩介, 山下敏彦, 中塚喜義, 田畑 勉, 和田博司, 高桑昌幸:
Hip Structure Analysis による骨強度評価.
Osteoporosis Jpn 15:148-151, 2007.
10. 平岩哲郎, 名越智, 加谷光規, 山下敏彦:
サッカー選手に認めた弾発股の 1 例.
Hip joint 33:632-634, 2007.

11. 神谷智昭, 石川一郎, 渡辺吾一, 佐藤貴博, 大山直樹, 辻 英樹, 山下敏彦:
中高年者の橈骨遠位端骨折に対する非観血的整復の治療成績.
—外固定と経皮ピンニング—
骨折 29:436-439, 2007
12. 織田 崇, 和田卓郎, 射場浩介, 磯貝 哲, 青木光広, 山下敏彦:
橈骨遠位端骨折変形治癒の治療成績 橈骨楔状骨切り術と尺骨短縮術の併用.
東日本整災会誌 19:73-77, 2007.
13. 射場浩介, 和田卓郎, 西川哲裕, 山下敏彦:
アミロイド骨・関節症の整形外科的治療の現状と課題
—血液透析患者における肘部管症候群の発症. —
透析会誌 40:231-233, 2007.
14. 谷本勝正, 土田芳彦, 倉田佳明, 平岩哲郎, 野中伸介:
寛骨臼両柱骨折についての検討.
北整・外傷研誌 23:6-9, 2007.
15. 土田芳彦, 倉田佳明, 谷本勝正, 平岩哲郎, 野中伸介:
不安定型骨盤骨折症例の検討.
北整・外傷研誌 23:13-17, 2007.
16. 倉田佳明, 土田芳彦, 谷本勝正, 平岩哲郎, 野中伸介:
重度下腿開放骨折—患肢温存についての検討.
北整・外傷研誌 23:32-36, 2007.
17. 入船秀仁, 土田芳彦:
高度救命救急センターにおける整形外科外傷症例の実態.
北整・外傷研誌23:49-52, 2007
18. 青木光広, 佐々木敏之:
右示指 MP 関節橈側側副靭帯損傷によるクロスフィンガーの1例.
北整・外傷研誌 23:53-55, 2007.
19. 小林拓馬, 入船秀仁, 塩崎 彰, 土田芳彦:
観血的治療を行った floating shoulder の1例.
北整・外傷研誌 23:56-59, 2007
20. 河村秀仁, 入船秀仁, 阿久津祐子, 土田芳彦:
人工関節周囲骨折に対する治療経験.
北整・外傷研誌 23:1343-3873, 2007
21. 上野栄和, 井本憲志, 高田潤一, 射場浩介, 竹林庸雄, 山下敏彦:
術中関節造影が整復に有用であった幼児上腕骨骨端離開の1例.
整・災外 50:181-184, 2007.

22. 宮川 健, 吉本三徳, 竹林庸雄, 川口 哲, 山下敏彦:
頸椎椎間孔拡大術により不随意運動が消失した **painful arm and moving finger**
の1例
整・災外 50:823-825, 2007.
23. 村木孝行, 大城貞則, 青木光広, 宮本重範, 内山英一, 村上 弦:
肩腱板縫合術後の肩甲上腕関節運動と日常生活動作の可動域変化—遺体を用いた
生体力学的研究—
整・災外 50:1155-1162, 2007.
24. 名越 智, 加谷光規, 佐々木幹人, 舘田健児, 山下敏彦, 久木田隆:
AMLセメントレス人工股関節全置換術の長期成績
—セメントレス人工股関節置換術は **Charnley** 人工股関節を超えたか?—
整・災外 50:1239-1244, 2007
25. 高田潤一, 井本憲志, 上野栄和, 江森誠人, 中島門太, 山下敏彦:
大腿骨頸部・転子部骨折の術前待機日数とその要因.
整・災外 50:1463-1468, 2007.
26. 青木光広.
手関節周辺部における橈骨神経知覚枝損傷の手術治療—神経縫合・剥離術, 神経
切除術.
整・災外 51:80-81, 2007.
27. 青木光広, 大城貞則, 宮本 齊, 鈴木大輔, 内山英一, 山下敏彦:
バレーボール選手に発症する棘下筋萎縮の病態: 胸郭上肢標本による観察.
整形外科 58:97-102, 2007.
28. 青木光広, 織田 崇, 高崎博司, 村木孝行, 藤井 岬, 内山英一:
投球動作に伴う尺骨神経の緊張度と投球動作に適した尺骨神経移行術
整形外科 58:703-709, 2007.
29. 青木光広:
棘下筋萎縮の病態 III バレーボール.
種目別に見たスポーツ障害—競技復帰へのプログラムを中心に.
整形外科 58:984-990, 2007.
30. 渡邊耕太, 山下敏彦:
ウィンタースポーツ スノーボード損傷.
特集/種目別に見たスポーツ障害—競技復帰へのプログラムを中心に
整形外科 58:1126-1134, 2007.

31. 寺本篤史, 小堺百合子, 北村公一, 寺島嘉紀, 永澤雷太, 佐藤 攻, 小堺 豊, 小川考了, 黒川紘二:
人工膝関節置換術の術後回収式自己血輸血についての検討.
臨整外 42:749-753, 2007.
32. 渡邊耕太, 高尾良英, 向井直樹, 飛田格子, 油井直子, 村上成道, 片寄正樹, 奥脇 透, 本間俊行, 高橋英幸:
特集 寒冷環境下競技におけるトップアスリートのコンディショニング
—第20回オリンピック冬季競技会における健康管理
MRI を用いたコンディションの指標—スピードスケート選手を対象とした身体組成の分析.
臨床スポーツ医学 24:173-178, 2007.
33. 佐藤牧人, 荻野次郎, 鎌田麻子, 広崎邦紀, 兼子理恵, 嵯峨賢次, 神保孝一, 高橋博之, 山口岳彦, 後藤田裕子, 村岡俊二, 加谷光規:
筋肉内粘液腫の一例.
皮膚科の臨床 49, 222-223, 2007.
34. 和田卓郎, 小笹泰宏, 射場浩介, 金谷耕平, 磯貝 哲, 辻 英樹, 川端秀彦, 薄井正道:
分娩麻痺に対する神経再建術の経験: 3例報告.
日本マイクロ会誌 20, 439-442, 2007.

3. 総 説

1. 山下敏彦：
骨・関節の疼痛のメカニズム。
特集 骨・関節疾患における疼痛管理
クリニカ 34：7-12, 2007.
2. 山下敏彦：
椎間関節性腰痛の基礎。
特別企画 腰痛の病態解明
日本腰痛会誌 13：24-30, 2007.
3. 和田卓郎, 川口 哲, 山下敏彦, 塚原智英：
骨軟部腫瘍に対するペプチドワクチン療法。
整・災外 50：1559-1564, 2007.
4. 松村忠紀, 長谷川匡：
診断に役立つ免疫組織化学：骨腫瘍。
病理と臨床 25：192-200, 2007
5. 山本宣幸, 井樋栄二：
最新 義肢装具ハンドブック。
臨床 II 装具
肩の疾患と装具
6. 高田潤一, 射場浩介, 井本憲志, 山下敏彦：
【高齢者の QOL・ADL を考える 骨粗鬆症】早期発見と他疾患の陰に潜む骨粗
鬆症を見つけ出す 整形外科受診患者に潜む骨粗鬆症の発見。
実験治療 686：73-77, 2007.
7. 高田潤一, 射場浩介, 山下敏彦：
DPD (total, free) による骨・関節疾患治療の効果判定。
分子リウマチ 4：131-136, 2007.
8. 高田潤一：
臨床的骨質評価の展望。
Hip structure analysis.
骨粗鬆症治療 6：312-316, 2007.

9. 高田潤一, 射場浩介, 井本憲志, 山下敏彦:
【骨粗鬆症と代謝性骨疾患 実地診療に役立つノウハウとその使い方】骨粗鬆症と代謝性骨疾患・治療 実地医家による骨粗鬆症の治療の進め方 骨折後の薬物治療のすすめかた.
Medical Practice 24:541-545, 2007.
10. 青木光広, 和田卓郎:
テニス肘の画像診断.
MB Orthop 20:41-46, 2007.
11. 青木光広:
臨床に活かす四肢・脊柱の X 線画像のみかた.
理学療法ジャーナル 41:147-156, 2007.
12. 青木光広:
末梢神経損傷と循環障害. 診療必須手技:基本手技と診断ピットフォール.
関節外科 26:50-55, 2007.
13. 加谷光規, 和田卓郎:
上腕骨骨腫瘍に対する血管柄付き腓骨移植術.
関節外科 26:94-98, 2007.

4. 著 書

1. 山下敏彦：
運動器の痛み 診療ハンドブック．編集．
南江堂，東京，2007.
2. 山下敏彦：
筋筋膜痛症候群．
運動器の痛み 診療ハンドブック．山下敏彦編．
南江堂，東京，248-254，2007.
3. 山下敏彦，鈴木信正：
脊柱側弯症．
学校における運動器検診ハンドブック．武藤芳照他編．
南江堂，東京，153-157，2007.
5. 山下敏彦：
腰椎分離症・すべり症．
学校における運動器検診ハンドブック．武藤芳照他編．
南江堂，東京，201-204，2007.
6. 山下敏彦：
腰椎椎間板ヘルニア・終板障害．
学校における運動器検診ハンドブック．武藤芳照他編．
南江堂，東京，207-210，2007.
7. 山下敏彦：
椎骨の構造と脊柱の構成．
よくわかる病態生理10．運動器疾患．久保俊一編．
日本医事新報社，東京，142-145，2007.
8. 山下敏彦：
姿勢と体幹の運動に関わる筋．
よくわかる病態生理10．運動器疾患．久保俊一編．
日本医事新報社，東京，146-149，2007.
9. 山下敏彦：
腰背部痛．
よくわかる病態生理10．運動器疾患．久保俊一編．
日本医事新報社，東京，150-153，2007.

10. 村上孝徳，山下敏彦：
治療の実際．慢性疼痛へのアプローチと対処法．
運動器の痛み 診療ハンドブック．山下敏彦編．
南江堂，東京，316-331，2007.
11. 村上孝徳，山下敏彦：
他の診療科との連携．慢性疼痛へのアプローチと対処法．
運動器の痛み 診療ハンドブック．山下敏彦編．
南江堂，東京，332-335，2007.
12. 石井清一，金 豊澤，和田卓郎：
肘診療マニュアル，第2版．編集
医歯薬出版社，東京，2007.
13. 和田卓郎：
手の腫瘍および類似疾患．
最新整形外科学大系「手関節・手指 II」．
三浪明男編．
中山書店，東京，188-200，2007.
14. 和田卓郎：
最新整形外科学大系「骨軟部腫瘍および関連疾患」
松村忠紀．滑膜肉腫，吉川秀樹編．
中山書店，東京，392-396，2007.
15. 高田潤一：
ラロキシフェンの治療評価．－Hip Structure Analysis を中心に－
SERM 2007 No.5
太田博明，加藤茂明，紅林淳一，杉本利嗣，宗圓 聰，田中 栄，野崎雅裕，
野出孝一編．
メディカルビュー社，東京，84-85，2007.
16. 高田潤一：
ビスホスホネート．
骨粗鬆症のすべて．
遠藤直人編．
南江堂，東京，123-128，2007.
17. 加谷光規，和田卓郎：
骨透亮像を呈する疾患の鑑別．
整形外科 **Knack & Pitfalls** 手の外科の要点と盲点．
岩本幸英編．
文光堂，東京，54，2007.

18. 加谷光規, 和田卓郎:
内軟骨腫の治療と骨補填剤の選択.
整形外科 **Knack & Pitfalls** 手の外科の要点と盲点.
岩本幸英編.
文光堂, 東京, 355-357, 2007.
19. 加谷光規, 和田卓郎:
手の類骨骨腫.
整形外科 **Knack & Pitfalls** 手の外科の要点と盲点.
岩本幸英編.
文光堂, 東京, 361, 2007.
20. 川口 哲, 和田卓郎:
神経性腫瘍.
最新整形外科学大系. 骨・軟部腫瘍および関連疾患.
吉川秀樹編.
中山書店, 東京, 362-365, 2007.
21. 川口 哲, 和田卓郎:
腱鞘巨細胞腫.
最新整形外科学大系. 骨・軟部腫瘍および関連疾患.
吉川秀樹編.
中山書店, 東京, 366-368, 2007.
22. 太田美穂, 松山敏勝, 射場浩介:
盲・聾・養護学校における運動器障害の実態.
学校における運動器健診ハンドブック
武藤芳照他編.
南江堂, 東京, 14-24, 2007.
23. 竹林庸雄:
痛みの診断と治療 足部の痛み. 運動器の痛み 診療ハンドブック.
山下敏彦 編. 南江堂, 東京, 196-224, 2007.

5. その他

1. 山下敏彦：
特集序文 脊柱側弯症の術後長期成績と現状
整・災外 50：1382, 2007.
2. 山下敏彦：
高齢者のふらつき転倒を招く「運動器不安定症」とは
北海道新聞 10月4日号, 2007.
3. 山下敏彦：
編集後記 4月号
整・災外 50：384, 2007.
4. 山下敏彦：
編集後記 9月号
整・災外 50：1176, 2007.
5. 山下敏彦：
「スポーツ医学」と北海道。
札幌医科大学医学部整形外科学講座山下敏彦教授に聞く（インタビュー）
しゃりばり, 306：8-12, 2007.
6. 山下敏彦, 竹林庸雄：
膝の神経生理学. 翻訳。
膝の外科, 原著4版. 久保俊一, 齊藤知行監訳。
金芳堂, 京都, 99-119, 2007.
7. 射場浩介：
X線診断 Q&A 有鉤骨鉤偽関節。
整形外科 58：695-696, 2007.
8. 川口 哲：
平成18年度 JOA-AOA トラベリングフェロー印象記。
日整会誌 81：285-287, 2007.
9. 奴賀 賢：
人工膝関節全置換術の合併症である有痛性神経腫に対する部分的脱神経治療。
翻訳。
膝の外科, 原著4版. 久保俊一, 齊藤知行監訳。
金芳堂, 京都, 1081-1095, 2007.

10. 奴賀 賢：
軟部組織治癒。翻訳。
膝の外科，原著 4 版。久保俊一，齊藤知行監訳。
金芳堂，京都，1099-1109，2007.
11. 奴賀 賢：
問題のある創：被覆法の選択。翻訳。
膝の外科，原著 4 版。久保俊一，齊藤知行監訳。
金芳堂，京都，1110-1116，2007.
12. 渡邊耕太：
膝骨端線損傷。訳。
膝の外科，原著 4 版。久保俊一，齊藤知行監訳。
金芳堂，京都，1261-1277，2007.
13. 渡邊耕太：
膝関節の一関節部，二関節部，または三関節部の関節症：臨床的対処法の
アルゴリズム。訳。
膝の外科，原著 4 版。久保俊一，齊藤知行監訳。
金芳堂，京都，1640-1654，2007.
14. 渡邊耕太：
人工膝関節における輸血回避と出血管理。訳。
膝の外科，原著 4 版。久保俊一，齊藤知行監訳。
金芳堂，京都，1828-1836，2007.
15. 高田潤一：
DXA による大腿骨の強度評価 - 頸部は転子部よりも早く骨強度が低下 -
Medical Tribune, 40 : 16, 2007.
16. 青木光広：
巻頭言 運動療法と物理療法18 : 1, 2007
17. 青木光広，戸部正博，副島 修，高原政利，池上博泰，香月憲一，砂川 融：
手の外科シリーズ DVD (患者啓発アニメーション) Vol 1.
田中寿一，堀内行雄，藤沢幸三，柳原泰監修。
日本手の外科学会広報委員会編集，2007.
18. 塚原智英：
「第11回 SFCI 総会に参加して」
基盤的癌免疫研究会 News Letter, 11 : 7, 2007.

19. 川口 哲, 堀籠圭子, 八島英基, 織田 崇:
旭川厚生病院整形外科における過去10年間の外来, 入院, 手術症例数の動向と
相関解析
旭川厚生病院誌 17:3-8, 2007.
20. 高畑成雄:
筋骨格痛, 訳.
ペイン臨床痛み学テキスト, 熊澤孝郎監修.
エンタプライズ社, 東京, 381-405, 2007.

Ⅵ. 学 位

氏 名	学位論文課題名	授与年月日
木村 重治	Clonal T cell response against autologous pleomorphic malignant fibrous histiocytoma antigen presented by retrieved HLA-A*0206	平成 19 年 3 月 31 日 (主査：山下敏彦教授)
岡崎俊一郎	<ul style="list-style-type: none"> ・ Hindlimb unloading alters ethanol-induced proinflammatory response in the liver and soleus muscle of rats. ・ Femoral head osteonecrosis can be caused by disruption of the systemic immune response <i>via</i> the TLR4 signaling pathway 	平成 19 年 3 月 31 日 (主査：松本博志教授)
大島雄一郎	Antitumor effect of adenovirus-mediated p53 family gene transfer on osteosarcoma cell lines.	平成 19 年 3 月 31 日 (主査：山下敏彦教授)
濱田 一範	Spatial distribution of mineralized bone matrix produced by marrow mesenchymal stem cells in self-assembling peptide hydrogel scaffold.	平成 19 年 3 月 31 日 (主査：山下敏彦教授)
水野 諭	Effects of Sympathetic Nerves on Lumbar Radicular Pain : Behavioral and Immunohistochemical Studies.	平成 19 年 3 月 31 日 (主査：山下敏彦教授)
藤田 裕樹	Differential Expression and Subcellular Localization of Claudin - 7, - 8, - 12, - 13 and - 15 along the Mouse Intestine.	平成 19 年 3 月 31 日 (主査：山下敏彦教授)

Ⅶ. 研究費・助成金

- 山下 敏彦 平成19年度文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 (B) (代表) (新規)
「慢性難治性疼痛の機序解明と治療法の確立」
日本整形外科学会学術プロジェクト研究 (代表) (新規)
「運動器の慢性疼痛に対する客観的評価法と治療法の開発」
- 和田 卓郎 平成19年度文部科学省科学研究費補助金 萌芽研究 (代表) (新規)
「ヒト断端神経腫のプロテオミクス解析による神経因性疼痛の発症因子の解明」
厚生労働省科学研究費補助金 がん臨床研究事業 (分担) (継続)
「高悪性度軟部腫瘍に対する標準的治療法の確立に関する研究」
(代表：岩本幸英)
放射線医学研究所 重粒子線がん治療研究班, 骨軟部腫瘍臨床研究班
補助金 (分担) (継続) (代表：舘崎慎一郎)
- 加谷 光規 平成18年度文部科学省科学研究費補助金 基盤研究 C (代表) (継続)
「骨肉腫に対する抗血管療法確立のための基礎的研究」
- 渡邊 耕太 日本オリンピック委員会／日本コカ・コーラ スポーツ科学基金研究
助成金 (代表)
「スポーツ選手における MRI による身体組成の評価」
- 相木比古乃 平成19年度文部科学費科学研究費補助金 若手研究 (B) (新規)
「プロテオミクスアプローチによる末梢神経再生に関与する因子の探索」
- 小笹 泰宏 平成18年度文部科学省科学研究費補助金 若手研究 B (代表) (継続)
「血清プロテオミクス解析を用いた閉経後骨粗鬆症診断法の確立」
- 山本 宣幸 **Mayo Clinic Orthopedic Research Review Committee Funding**

上原記念生命科学財団
海外留学助成金リサーチフェローシップ

Ⅷ. 補 遺

欧文原著

Endo M, Matsumura T, Yamaguchi T, Yamaguchi U, Morimoto Y, Nakatani F, Kawai A, Chuman H, Beppu Y, Shimoda T, Hasegawa T :
Cyclooxygenase-2 overexpression associated with a poor prognosis in chondrosarcomas.
Human Pathology 37 : 471-476, 2006.

Shimada S, Ishizawa T, Ishizawa K, Matsumura T, Hasegawa T, Hirose T :
The value of MDM 2 and CDK 4 amplification levels using real-time polymerase chain reaction for the differential diagnosis of liposarcomas and their histologic mimickers.
Human Pathology 37 : 1123-1129, 2006.

邦文原著

射場浩介, 和田卓郎, 青木光広, 辻 英樹, 織田 崇, 山下敏彦 :
肘部管症候群重症例における肘部管内圧値の検討.
日肘会誌 13 : 5-6, 2006.

青木光広, 辻 英樹, 織田 崇, 射場浩介, 和田卓郎, 山下敏彦 :
投球動作に伴う尺骨神経の伸張率と投球動作に適した尺骨神経移行術.
日肘会誌 13 : 7-8, 2006.

辻 英樹, 和田卓郎, 瀧内敏朗, 射場浩介, 織田 崇, 青木光広 :
初期肘離断性骨軟骨炎の X 線像と治療経過.
日肘会誌 13 : 71-72, 2006.

和田卓郎, 辻 英樹, 射場浩介, 織田 崇, 青木光広, 山本英順 :
上腕骨外上顆炎に対する鏡視下手術の術後成績.
日肘会誌 13 : 83-84, 2006.

佐藤 攻 :
関節リウマチ患者に対する人工肘関節置換術の術後成績.
日肘会誌 13 : 103-104, 2006

倉田佳明, 和田卓郎, 青木光広, 射場浩介, 辻 英樹：
Essex-Lopresti 病変に対する肘筋挿入の2例。
日肘会誌 13：167-168, 2006.

大木豪介, 井本憲志, 竹林庸雄, 和田卓郎, 山下敏彦, 薄井正道：
手根管開放術前後における客観的知覚評価
—**Neurometer** を用いた電流知覚閾値による検討—
日手会誌 23：75-78, 2006

射場浩介, 和田卓郎, 辻 英樹, 織田 崇, 青木光広。
単指罹患屈指症における術後成績。
日手会誌 23：732-735, 2006.

射場浩介, 鈴木菜美子, 坪田貞子, 山下敏彦, 和田卓郎：
Functional dexterity test を用いた幼少児における手指機能評価。
日手会誌 23：1009-1013, 2006.

谷本勝正, 倉 秀治, 大寺浩造, 寺本篤史, 成田雪子, 佐藤貴博, 山下敏彦：
新生児化膿性膝関節炎の1例。
膝 31：332-334, 2006.

総 説

川口 哲, 井本憲志, 竹林庸雄, 山下敏彦：
冬季スポーツによる脊椎外傷。
MB. Orthop 19：65-69, 2006.

鍋田裕樹, 川口 哲, 塚原智英, 佐藤百合子, 井田和功, 木村重治, 村瀬正樹,
名越 智, 和田卓郎, 山下敏彦, 佐藤昇志：
悪性骨軟部腫瘍に対する免疫療法の開発：腫瘍抗原の同定。
北海道整災外 47：18-21, 2006.

川口 哲, 和田卓郎, 塚原智英：
骨軟部腫瘍に対する免疫療法。
関節外科 25：1102-1103, 2006.

平成19年 札幌医大手術一覽

脊椎	腫瘍		18	神経		縫合術	0
	感染		2			剥離術	1
	外傷		12			移植術	1
	変性		111			その他	27
	その他		12		腱		腱縫合術
腫瘍	腫瘍	摘出術	29			移植術	0
	軟部腫瘍	摘出術	55			腱移行術	7
	その他(生検)		58			腱剥離術	4
関節	股関節	RAO	9			腱鞘切開	6
		骨切り術	8	骨折	鎖骨	0	
		人工関節置換術	56		上腕骨	5	
		感染・再置換	19		前腕骨	1	
		股関節鏡	4		手・指	3	
		その他	0		大腿骨	7	
		下腿骨	1				
	膝関節	半月板切除術	13	足・趾	2		
		滑膜切除術	3	その他	0		
		骨切り術	1	形成		指趾形成術	12
		人工関節置換術	21			皮膚移植術・皮弁	16
		感染・再置換	13			その他	2
		前十字靭帯再建術	11		先天奇形	5	
		後十字靭帯再建術	1		斜頸	0	
		切断	6		骨髓炎	3	
	その他	3	抜釘		23		
	足関節・足	外反母趾	4		骨移植術	6	
		内反足	0		創外固定	1	
		OCD 骨釘固定	4	その他	1		
		関節固定術	6	合 計		738	
		その他	6				
	肩関節		関節形成術	50			
			人工関節置換術	1			
			その他	2			
	肘関節		関節形成術	6			
			その他	10			
	手関節			29			
	指・趾			21			

平成19年1月～12月 札幌医科大学整形外科研修・関連病院 手術一覧

病院名	旭川厚生 病 院	芦別市立 病 院	浦河赤十字 病 院	済生会小樽 病 院	小樽協会 病 院
外来平均人数(リハのみ除く)	108	55	90	60	80
入院平均人数	38	25	24	498	30
総手術件数	447	244	318	498	374
【骨折・外傷】					
鎖骨骨折	6	5	5	9	8
上腕骨骨折	18	7	21	25	9
前腕骨骨折	17	32	40	38	28
手部骨折	14	9	9	10	14
腱・神経損傷	17	5	3	9	6
上肢その他	5	7	4	5	13
骨盤		0	1		0
大腿骨骨折	42	47	59	95	51
膝蓋骨骨折		2	1	4	6
下腿骨骨折	11	10	21	25	28
足部骨折	8	4	9	8	7
下肢その他	1	4	14	1	14
頸椎	1	0	1	1	1
胸椎		0	0		0
腰椎		0	0		0
抜釘	53	27	21	55	41
【変性疾患など】					
腱板断裂	37	0	7	32	3
肩関節脱臼	9	0	0	3	5
TEA		0	0		0
肘部管症候群	11	2	1	4	3
手根管症候群	12	3	4	2	3
滑膜切除(手)		0	0	1	0
滑膜切除(肘)	2	0	0	1	0
腱鞘切開	1	22	33	28	32
上肢その他	25	5	5	9	8
THA	3	3	0	3	3
TKA	26	8	4	8	11
膝関節鏡手術	16	22	10	43	33
膝靭帯再建術		0	2	3	1
外反母趾	1	0	1		0
下肢その他	10	12	21	26	12
腫瘍	25	4	10	24	24
頸椎	14	1	2	3	6
胸椎	9	0	0	1	1
腰椎	42	3	9	21	22
脊椎インスツルメンテーション	10	0	3	1	7
学会参加数	15	4	3		12
卒後研修・研究会参加数	20	0	10		21

病院名	帯広第一 病 院	釧路赤十字 病 院	砂 川 市 立 病 院	滝 川 市 立 病 院	千 歳 市 民 病 院
外来平均人数(リハのみ除く)	35	130	143.4		82
入院平均人数	27	45	44		32
総手術件数	212	586	729	726	304
【骨折・外傷】					
鎖骨骨折	8	7	8	14	8
上腕骨骨折	8	24	17	13	8
前腕骨骨折	18	36	65	60	19
手部骨折	5	21	22	12	13
腱・神経損傷	16	12	2	20	8
上肢その他	6	8	17	35	15
骨盤	3	0	1	0	1
大腿骨骨折	41	56	86	86	36
膝蓋骨骨折	7	4	4	12	4
下腿骨骨折	14	20	26	11	9
足部骨折	4	8	8	15	20
下肢その他	9	20	28	13	16
頸椎	0	0	1	0	0
胸椎	0	0		0	0
腰椎	0	0	2	0	1
抜釘	24	45	45	65	47
【変性疾患など】					
腱板断裂	8	37	35	51	7
肩関節脱臼	1	5		7	1
TEA	0	0		0	0
肘部管症候群	0	6	8	7	3
手根管症候群	1	19	31	17	5
滑膜切除(手)	0	0		1	0
滑膜切除(肘)	0	0		0	0
腱鞘切開	7	56	48	43	10
上肢その他	5	14	13	47	8
THA	0	8	6	9	4
TKA	0	20	70	19	4
膝関節鏡手術	10	44	83	43	10
膝靭帯再建術	0	4	7	1	3
外反母趾	0	3	2	0	0
下肢その他	11	13	15	25	12
腫瘍	1	19	4	19	12
頸椎	1	10	13	8	3
胸椎	0	9		0	1
腰椎	4	58	44	47	12
脊椎インスツルメンテーション	0	31	18	26	4

学会参加数	7	10	15		10
卒後研修・研究会参加数	3	4	30		17

病院名	日鋼記念 病 院	函館五稜郭 病 院	室蘭市立 病 院	留萌市立 病 院	余市協会 病 院
外来平均人数(リハのみ除く)	105.4	178		60	
入院平均人数	43.8	67	50	48	
総手術件数	516	1538	502	408	206
【骨折・外傷】					
鎖骨骨折	7	14	6	5	1
上腕骨骨折	18	22	15	12	9
前腕骨骨折	29	75	36	48	20
手部骨折	17	33	14	18	7
腱・神経損傷	26	15	22	6	3
上肢その他	10	33	6	11	3
骨盤	5		1	3	0
大腿骨骨折	70	147	55	62	59
膝蓋骨骨折	3	8	5	7	3
下腿骨骨折	15	53	38	35	8
足部骨折	12	14	8	6	3
下肢その他	16	29	12	19	2
頸椎	6		1	1	0
胸椎	0		1	1	0
腰椎	3		1	1	0
抜釘	60	84	60	46	23
【変性疾患など】					
腱板断裂	0	137	13	1	0
肩関節脱臼	4	16	2	0	1
TEA	0	3	0	0	0
肘部管症候群	7	36	3	5	0
手根管症候群	7	45	12	5	3
滑膜切除(手)	0	1	1	2	0
滑膜切除(肘)	0	5	0	0	1
腱鞘切開	29	28	29	29	19
上肢その他	14	114	8	6	10
THA	7	49	7	0	0
TKA	8	113	18	11	0
膝関節鏡手術	43	100	34	23	5
膝靭帯再建術	0	16	0	0	0
外反母趾	1	2	0	0	0
下肢その他	31	129	22	22	26
腫瘍	18	89	10	10	0
頸椎	3	14	14	1	0
胸椎	6	7	0	0	0
腰椎	31	106	48	8	0
脊椎インスツルメンテーション	10	15	18	4	0

学会参加数	4	28		8	
卒後研修・研究会参加数	5	53		23	

病院名	道立江差 病 院	札 幌 南 整形外科	北海道がん センター	札幌鉄道 病 院	療 育 センター	札幌第一 病 院
外来平均人数(リハのみ除く)	65	214	20	30-70	20	
入院平均人数	35	103.8	30	30-35	54.4	
総手術件数	201	791	250	270	146	356
【骨折・外傷】						
鎖骨骨折	2	8		6		4
上腕骨骨折	4	10		4	1	4
前腕骨骨折	5	58		5		13
手部骨折	6	23		4		2
腱・神経損傷	8	5		5		9
上肢その他	10	9		2		7
骨盤	1	0		0		
大腿骨骨折	45	83		18	1	33
膝蓋骨骨折	2	2		0		2
下腿骨骨折	12	22		11		8
足部骨折	3	5		5		6
下肢その他	10	15		0		12
頸椎	0	0		0		
胸椎	0	0		0		
腰椎	0	0		0		1
抜釘	16	67		55	18	34
【変性疾患など】						
腱板断裂	4	30		1		8
肩関節脱臼	0	2		0		3
TEA	2	0		0		1
肘部管症候群	1	4		1		2
手根管症候群	1	8		0		10
滑膜切除(手)	0	0		0		
滑膜切除(肘)	0	0		0		
腱鞘切開	11	20		16		20
上肢その他	5	14		3	2	10
THA	7	13		3		22
TKA	25	16		13		4
膝関節鏡手術	7	54		31		38
膝靭帯再建術	0	3		2		6
外反母趾	0	7		14		2
下肢その他	8	28		54	123	58
腫瘍	5	21	250	9	1	25
頸椎	0	29		0		2
胸椎	0	1		1		0
腰椎	1	166		7		8
脊椎インスツルメンテーション	0	68		1		2

学会参加数	5				4	
卒後研修・研究会参加数	5					

日本整形外科学会専門医試験合格者 (2007年)

松尾 真二 (平成9年卒)

高野 浩成 (平成9年卒)

森末 博之 (平成9年卒)

佐藤 貴博 (平成10年卒)

野中 伸介 (平成12年卒)

堀 清成 (平成12年卒)

谷本 勝正 (平成12年卒)

ス ポ ー ツ (2007年)

【野 球】

1. 第81回日本整形外科学会親善野球大会予選

札医大 - 旭川医大 10-2 ○

【サッカー】

1. 第80回日本整形外科学会親善サッカー大会

一回戦 (札医大 - 浜松医大 3-1) ○

二回戦 (札医大 - 九州大 2-1) ○

準決勝 (札医大 - 順天堂大 2-2) △

P K戦 (2-3) ●

三位決定戦

(札医大 - 東京医大 0-1) ●

奨学寄附金一覧

平成19年奨学寄附金として以下の病院ならびに個人から寄附金をいただきました。
この場を借りて感謝申し上げます。

麻生整形外科病院

あんざい整形外科医院

札幌第一病院

札幌清田整形外科病院

札幌円山整形外科病院

札幌南整形外科病院

篠路整形外科医院

史野 根生 先生

※五十音順

なお、この寄附金は免税対象であります。今後とも多くの方々にご賛同頂きご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。

幹 事 長

編集後記

「札幌医科大学医学部整形外科学講座 Annual Report 2007」をお届けします。

本年度は先生方の業績や手術件数の提出を迅速にさせていただいたおかげで編集が比較的スムーズに進みましたので感謝申し上げます。

教室員や関連施設の活動の記録という意味に加え、この report が先生方のモチベーションのアップにも繋がれば幸いです。

編集にあたり、掲載もれや誤植などないように可能な限り努めましたが、不備な点などお気づきになりましたらお知らせください。本誌の作成にあたり、多大なご尽力をいただいた教室秘書の中 美穂さんに心より感謝申し上げます。

2008年3月

渡邊耕太

教室年報 2007

Annual Report 2007

平成20年3月

発行 札幌医科大学医学部整形外科学講座
〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目
TEL (011) 611-2111 ext.3333
FAX (011) 641-6026

印刷 富士プリント株式会社
〒064-0916 札幌市中央区南16条西9丁目
TEL (011) 531-4711
FAX (011) 530-2549